

工 事 仕 様 書

工事名称	清水住宅3号棟給排水管改修工事
工事場所	三原市中之町二丁目
工事内容	本工事は清水住宅3号棟給排水設備を改修する。 給排水設備工事 一式 撤去工事 一式 その他 一式
準 則	公共建築工事標準仕様書及び公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編 建築工事編 電気設備工事編)(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修)平成31年版に基づき施工する。
関係法令等	本工事については、次の関係法令その他の規定等に基づき施工すること。 ・建築基準法, 同施行令, 同施行規則 ・消防法, 同施行令 ・建設業法, 同施行令, 同施行規則 ・廃棄物の処理及び清掃に関する法律, 同法施行令, 同法施行規則 ・労働安全衛生法, 同法施行令, 同法施行規則 ・建設工事公衆災害防止対策要綱 ・大気汚染防止法, 石綿障害予防規則 ・振動規制法 ・土壌汚染対策法 ・その他関係法令
疑義変更	本設計図書は、設計の概要を示すものであり、詳細部等について技術的必要事項は明記なくとも完全に施工すること。 施工に際して疑義を生じた場合、または軽微な変更を必要とする場合には、速やかに協議し、監督員の指示により施工すること。ただし、これらに於いて請負金額の増減はなきものとする。
提出書類	施工に先立ち、工事工程表、仮設計画図及び監督員の指示する書類を提出し、監督員の承認を受けること。商品名及び製造者名が記載された材料については、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は、監督員の承諾を受けるものとする。また、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料を提出して監督員の承諾を受けるものとする。
工 期	本工事は請負契約締結の後、令和4年11月17日をもって工期とする。このうち検査期間として13日間を見込んでいる。
留 意 点	・入札に先立ち現地調査を十分に行い、質疑がある場合は入札前に確認すること。 ・本工事は居ながら工事を基本とし、必要に応じて利用者等の通路の制限を行う。ただし、事前に施設管理者等へ説明を行い、承諾を得るものとする。 ・施設の所有物に養生や移動を行う場合は、事前に施設管理者に連絡すること。 ・解体工事及びアンカー工事等の騒音、振動及び粉塵等の発生が予想される工種については、施工時間及び施工方法等、住民へ最大限配慮した計画のもと行うこと。 ・施工箇所周囲の備品、機器等については、粉塵対策として養生及び清掃等を確実に行うこと。 ・工事期間中は付近の交通の安全を図ると共に、必要に応じて誘導員を常時配置し、危険防止に努めること。 ・工事中に粉じんの発生が予想される工種については、粉じん抑制等、周辺環境対策のため散水等を確実に行うこと。 ・第三者災害防止及び飛散防止対策のため、必要に応じて監督員の指示する範囲に、バリケード等を設置すること。 ・石綿含有建材の調査について、工事着手前までに書面及び目視調査を、一般建築物石綿含有建材調査者、特定建築物石綿含有建材調査者、建築物石綿含有建材調査者、日本アスベスト調査診断協会の登録者が行うこと。 ・石綿含有建材の事前調査結果を工事着手前までに発注者に対し説明を行い、労働基準監督署及び

所轄官庁へ報告すること。

- その他石綿の飛散防止等については、改正大気汚染防止法及び施行令(令和3年4月1日施行)に基づくこと。
- 施工面積(外構工事含む)が3,000㎡以上の場合、土壌汚染対策法第4条第1項に規定する届け出を工事着手30日前までに所轄官庁へ提出すること。
- 官公庁その他への手続きは、受注者の負担により遅滞なく行うこと。
- 工事に伴い各種申請手数料等が発生した場合は受注者の負担とする。
- 周辺道路については常時、監視を行い、工事車両等により汚損させた場合は、速やかに清掃及び補修を行なうこと。
- 台風や豪雨など自然災害の発生が予測される場合は、必要な対策を施すこと。また、現場巡視と災害防止対策を必要に応じて行うこと。
- 受注者事務所、休憩所及び便所等は関係法令に従って設けること。
- 工事に係る電気、水道及び下水道料金等は受注者の負担とする。
- 本工事の外注資材、労務等の調達については、極力、市内に主たる営業所を有する業者に発注すること。困難な場合は、あらかじめ、理由を添えて発注者の承認を受けること。
- 行政機関の休日に関する法律(昭和63年法律第91号)に定める行政機関の休日に工事の施工を行わない。ただし、あらかじめ監督職員の承諾を受けた場合は、この限りではない。
- 広島県工事中情報共有システムを利用すること。なお、本工事にシステム利用料金を見込む。

清水住宅3号棟給排水管改修工事

[illegible]

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17（1）第0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB. NO.	DATE	SCALE	TITLE	NO. M 00	図面縮小率	
			CH.	PL.		2021.10 DR.		清水住宅3号棟給排水管改修工事	A-2 : 100%
						1/100		NAME	A-3 : 71%
								3号棟 表紙	A-4 : 50%

I . 工 事 概 要

1 . 工 事 名 称
清水住宅3号棟給排水管改修工事

2 . 工 事 場 所
三原市中之町二丁目

建物名称	構 造	階 数	建築基準法による延べ面積（㎡）	消防法施行令別表第一の区分	備 考
住宅3号棟	R C	3	1,226.01		

4 . 工 事 種 目

(○)印の付いたものを適用する

建築物及び屋外	工 事 種 別	
工 事 種 目	3 号 棟	屋 外
・ 空調設備		
・ 換気設備		
・ 排煙設備		
・ 自動制御設備		
・ 衛生器具設備		
○ 給水設備	改修一式	改修一式
○ 排水設備	改修一式	改修一式
・ 給湯設備		
・ 消火設備		
・ ガス設備		
・ 特殊ガス設備		
・ 厨房器具設備		
・ 浄化槽設備		

5 . 指 定 部 分

※ なし ・ あり(工期：～平成 年 月 日)

対象部分:

(改修工事の場合の部分使用) ※ あり ・ なし)

6 . 設 備 概 要 (改修工事の場合は既存の概要を示す。)

空調調和方式等	・ 空調調和 (・ 単一ダクト方式 ・ 各階ユニット方式 ・ バッuzzi方式 ・ ファンコイルユニット ・ ダクト併用方式 ・ エアハンドリング方式)
主要熱源機器	・ 鋼製ボイラー ・ 鉄鋼製ボイラー ・ 温水発生機 (・ 真空式 ・ 無圧式) ・ ファンコイル ・ 吸収冷暖水機 ・ 吸収冷暖水機ユニット ・ 空気熱源ヒートポンプ型 ・ バッuzzi形空調調和機 ・ マルチバッuzzi形空調調和機 ・ エアハンドリング方式空調調和機
換 気 設 備	・ 1種換気 ・ 2種換気 ・ 3種換気
排 煙 設 備	・ 機械排煙 (・ 有り ・ 無し) 適用法規 (・ 基準法 ・ 消防法)
自 動 制 御 設 備	・ 自動制御方式 (・ 電気式 ・ 電子式 ・ デジタル式)
衛 生 設 備	給 水 源 ○ 上水道 ・ 井水 給 水 方 式 ・ 水道直結方式 ○ 高架タンク方式 ・ ポンプ直送方式 ・ 水道直結増圧方式 排 水 方 式 ・ 自然流下 ・ ポンプ排水 (・ 汚物 ・ 汚水 ・ 雑排水 , ・) 汚水 ・ 直放流下水管 (・ 合流式 ・ 分流式) ・ 淨化槽 放流先 ・ 直放流下水管 (・ 合流式 ・ 分流式) ・ 淨化槽 ・ 側溝 ・ 別途併 排水槽 ・ 有り (計画容量 :既存 m3) ・ 無し 給 湯 設 備 ・ 有り (・ 局所式 ・ 中央式) ・ 無し ・ 熱源 (・ 電気 ・ 都市ガス ・ 液化石油ガス ・ 灯油 ・ A重油) 消 火 設 備 ・ 屋内消火栓 ・ 連絡給水管 ・ 屋外消火栓 ・ スプリンクラー ・ 消防用水 ・ 泡消火 ・ 連絡放水装置 ・ フード等簡易自動消火装置 ・ 粉末消火装置 ・ 不活性ガス消火 (・ 窒素) ・ ハロゲン化物消火 ・ 無し ガ ス 設 備 ・ 都市ガス 種別 (・ MJ /Nm3) ・ 液化石油ガス 浄 化 槽 設 備 ・ 有り (・ 単独処理 ・ 小規模合併処理 ・ 合併処理) ・ 無し

II . 工 事 仕 様

1 . 共 通 仕 様

(1)図面及び特記事項に記載されていない事項は、国土交通省大臣官庁官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)(最新版)」(ただし改修工事の場合は「公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編)」(以下「標準仕様書」という)及び「公共建築工事標準図(機械設備工事編)(最新版)」(以下「標準図」という)による。
(2)電気設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、電気設備工事及び建築工事はそれぞれの工事仕様書を適用する。
(3)標準仕様書で「特記がなければ、」以下に具体的な材料・品質性能・工法・検査方法を明示している場合において、それらが関係法令等(条例含む)に抵触する場合は、関係法令等の遵守(1．1．14)を優先する。
(4)工事中及び竣工後、下記に示す調査を行うため、発注者より連絡があれば対応すること。
①公共事業労務費調査…工事中に実施(調査票等の記入提出、発注者の調査実施への協力等)
②完成施設事後調査(第1次調査)…引渡後概ね6ヵ月後
③完成施設事後調査(第2次調査)…引渡後概ね1年後
④かし担保調査…建設工事請負契約約款第4.1条に定める期間内

項 目	内 容
総 則	1 . 取扱 本仕様書は、標準仕様書の一般共通事項の補足及び、追加項目をとりまとめたものである。 設計図書の優先順位は次の順序とする。 ①技術的説明事項(追加説明、質問回答を含む) ②特記仕様書(図面記載のものを含む) ③設計図面(標準図を含む) ④標準仕様書(最新版) 官公署その他への手続きは、受注者が遅滞なく行い、これに要する費用は、すべて受注者の負担となる。また関係法令に基づく官公署その他関係機関の検査において、その検査に必要な資材及び労務を提供し、これに直接要する費用を受注者が負担する。
則	3 . 官公署その他への手続き等 建築、電気その他別契約の関係工事について、工程及び、取合部分の施工に関し、常に緊密に連絡し、工事の円滑な進捗を図るものとする。 別契約の関係工事との取合いを十分に打合せ、各現場代理人捺印のうえ提出する。
提出書類等	1 . 工程表 約款第3条に規定する。工程計画表は営業課で示す様式により、別契約の関係工事との取合いを調整したものを提出する。 2 . 施工图等 別契約の関係工事との取合いを十分に打合せ、各現場代理人捺印のう提出する。 当該建物の取得する施工图の著作権に係わる当該建物に限る使用权は発注者に移譲するものとする。

2 . 特 記 仕 様

1)区分別●表示、項目は番号に○印の付いたものを適用する。
2)特記事項のうち選択する事項は () の付いたものを適用する。
ただし、○印のない場合は※印を適用する。()印・印・印の場合は両方を適用する。

区分	項 目	特 記 事 項
●	① 電子納品	電子成果物を「營繕工事電子納品要領(以下、要領という)に基づき作成する。 (1)工事管理ファイル(2)完成図・施工图(3)完成写真 (4)保全に関する資料(協議)(5)発生材関係資料(協議) ※電子納品対象データは同要領に基づくが、変更がある場合は監督職員との協議で決定する。 (1)本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することに、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」に基づき実施すること。 (2)本工事で使用する情報共有システムは次とする。 広島県工事中情報共有システム https://ohotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html (3)監督職員及び受注者が使用する情報共有システムのサービス提供者(以下「サービス提供者」という。)との契約は、受注者が行い、利用料を支払うものとする。 (4)受注者は、監督職員又はサービス提供者から技術上の問題点の把握、利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。 ③ 機材の品質等 本工事に使用する機材等は、設計図書に定める品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。また、国等による環境物品等の調達推進等に関する法律(グリーン購入法)に基づき策定された「広島県グリーン購入方針」に掲載されている品目については、他の特記事項及び図面表記の範囲内で、環境負荷を低減できる材料を優先的に選定するよう努めるものとする。
●	④ 監督職員事務所 ⑤ 工事電力、水その他 ⑥ 工事現場の表示 ⑦ 工事用仮設物 8 . 交通誘導員 ⑨ 説明板等 10 . 技能士の適用	※ 設けない ・ 設ける (号) n程度 本工事に必要な工事用電力、水などの費用は受注者の負担とする。 官公庁への諸手続きなどの費用は受注者の負担とする。 現場の見やせり位置に監督職員が指示する次の表示板を設置する。 ※ 工事名等の表示板 (900mm×600mm) ・ 工事概要等の説明看板 (900mm×600mm) 構内に作ることが ・ 出来ない ○ 出来ない ____作業期間、交通誘導員を____人(／日)配置すること。 ○ 説明書(監督職員と協議の上、設備機器類及び一連の装置等の取扱要領を記載した説明書等を作成する。) ○ 説明板(監督職員と協議の上、設備機器類及び一連の装置等の系統図、取扱要領を記載した説明板を作成する。) ・ 配管施工(配管工事) ・ 冷凍、空調調和機器施工(冷凍空調機の据付け) ・ 熱絶縁施工(保温工事) ・ 建築板金施工(ダクトの製作及び取付)

3 . 施 工 計 画 書

工事の着手先に至る、現場の体制・組織、仮設計画、安全衛生管理、緊急時の連絡、災害予防その他の現場運営に必要な計画を定めた「総合施工計画書」を作成し提出する。
また各種別の工事の施工にあたっては「工種別施工計画書」を作成する。
約款第11条に規定する工事履行報告書は、営業課で示す様式「期間別工事工程報告書」で、工程写真、状況写真を添付して月2回提出する。
受注者は受注時又は変更時において請負金額が50万円以上の工事について、工事実績情報サービス(CORINS)に基づき、受注、変更、竣工、訂正時に工事実績情報として「工事実績データ」を作成し、監督職員の確認を受けた後に登録機関に登録申請し、登録機関発行の「登録内容確認書」を監督職員に提出しなければならない。

補 償

1 . 工事中
地上物件、地中埋設物等で本工事に起因して損傷した場合は、速やかに補修し、完全に復元するものとする。
2 . 工事後
工事完了後も予め監督職員の指示した日時までは受注者で管理し、各種公課に対する料金及び各種の被害(火災、盗難、破壊等)は一切受注者の負担とする。

管理

1 . 完成引渡しまでの管理
本工事の施工に際して、資材を購入する場合は、極力広島県内に主たる営業所を有する業者に発注するものとする。また主要資材を購入しようとするときは、あらかじめ購入先の名称・所在地及び資材名称を発注者に通知するものとする。標準仕様書の機材の検査に伴う試験に該当する機器については調査をあわせて、機器の構造及び取扱い方法ならびに管理上の要点を管理者側に十分説明する。

機 器 及 び 材 料

1 . 完成時の提出書類等(建築仕様書に準じる)
(1)工事竣工引渡書 A4版 部
(2)完成図書(A4版、黒紙短文字製本) 部
(3)諸官庁届出書類一覧表 部
諸官庁届出書類(正) 手続書類、許可書(正) 共 部
(4)完成原因(原設計原因修正(特記仕様書含む))・施工原因A2版 部
(5)縮小第2原因(完成・施工原因) 部
(6)完成図面・施工图面二折製本 部
(7)縮小第二原因による完成図面・施工图面二折製本 部
(8)工事記録写真 A4版(工事記録写真カラーサービス版) 部
(竣工写真カラーサービス版) 部
(9)工事概要調査書 A4版 部
(10)運転操作説明書 取扱説明書 A4版製本 部
(11)展開接続図 主として電気計装設備工事に適用 A3版製本 部
(12)保全管理台帳A4版・設備台帳 A4版 部
(13)C D R (C A D)により作成した完成図、施工图 部
(14)出入形管理図 部
(15)工事監理図面 A4版 部
(16)竣工時の屋外配置図(各種配管、配線が記載された図面) A2版 部
(17)電子成果品(電子納品) 部
(18)型式台帳 部
※型式台帳は、監督職員が指定する様式で作成する。建物で使用する部材、機器を記入し提出すること。

録

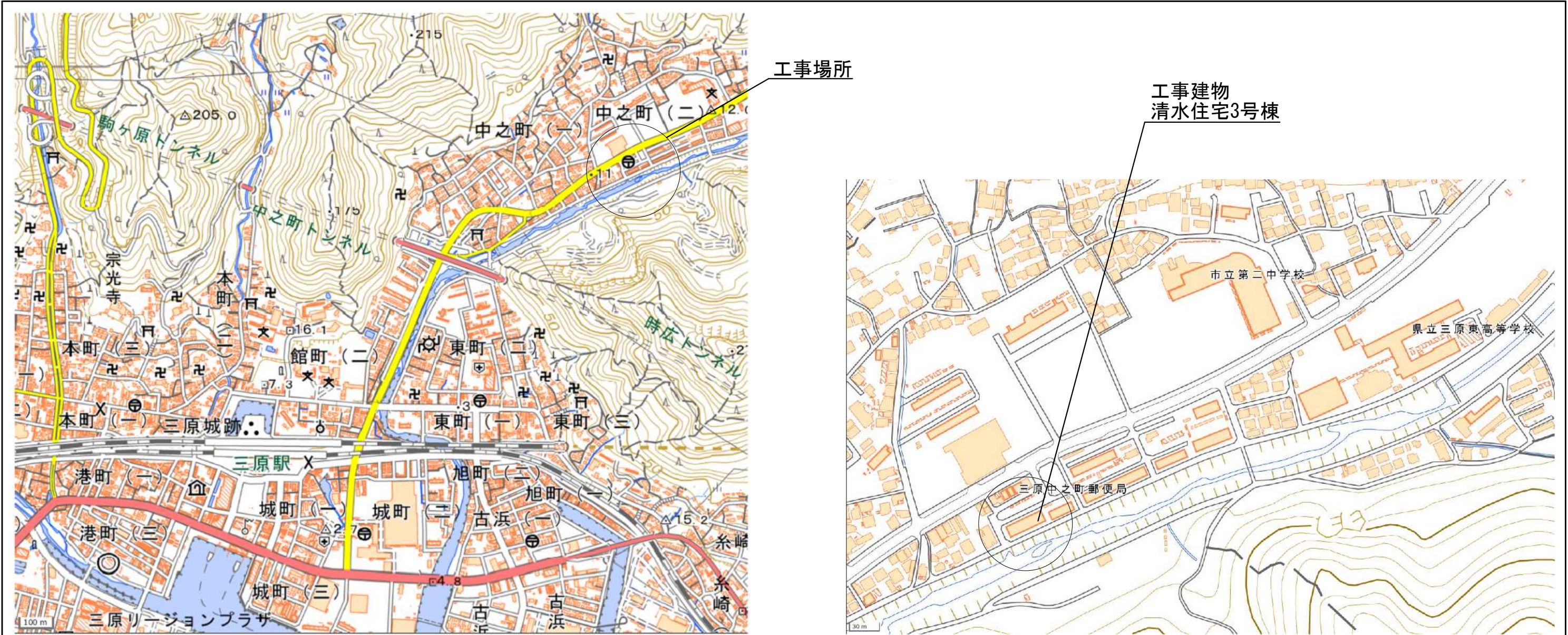
2 . 工事に関する写真
(1)工程写真
工事の進行に伴い主要工程の写真(カラーサービス版)
(

区分	項目	特記事項
○ 衛生器具設備	1. 大便器・小便器 2. 衛生器具ユニット 3. 小便器用洗浄水排水装置 4. 自動水栓 5. 衛生器具と排水管接続	標記板は ・ 取付ける (・ 自動洗浄小便器は除く) ○ 取付けない ユニットの配管材は図示による。 ※ 個別感知方式 (電源種別は ※ AC電源 ・ 乾電池 ・ 自己発電) ・ 手動式 ※ 洗浄水量 4リットル/回以下 【工事範囲は、電気一次側配管配線を除きすべて本工事とする。】 電源種別は ※ AC電源 ・ 乾電池 ・ 自己発電 ※ 標準図 (施工 62) 標準図 (施工 63)
● 給水設備	① 量水器 ② 量水器枠 ③ 配管材料 ※重複して適用の場合の使用区分は図示による ④ 弁類 ⑤ 保温 ⑥ 定水位調整弁 7. 水栓柱 8. 水栓 9. FRP製タンクのマンホール	(1) 親メーター ※ 借用 ・ 買取り (2) 子メーター ※ 買取り ・ 借用 (1) 親メーター用 ※ 水道事業者の指定品 ・ 標準図 (機材 57) (2) 子メーター用 ※ 標準図 (機材 57) ・ 水道事業者の指定品 (1) 一般配管用 ※ 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 (SGP-VB) (SGP-FVB) ・ 水道用ポリエチレン紛体ライニング鋼管 (SGP-PA) (SGP-FPA) ・ 一般配管用ステンレス鋼管 (SUS304) ・ 一般配管用ステンレス鋼管 (SUS316) ・ 水道用硬質ポリ塩化ビニル管 (HIVP) ・ (2) 土間配管用 ※ 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 (SGP-VD) (SGP-FVD) ・ 水道用ポリエチレン紛体ライニング鋼管 (SGP-PD) (SGP-FPD) ・ 一般配管用ステンレス鋼管 (SUS304) ・ 一般配管用ステンレス鋼管 (SUS316) ・ 水道用硬質ポリ塩化ビニル管 (HIVP) ・ (3) 屋外土中用 ※ 水道用硬質ポリ塩化ビニル管 (HIVP) ・ 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 (SGP-VD) (SGP-FVD) ・ 水道用ポリエチレン紛体ライニング鋼管 (SGP-PD) (SGP-FPD) ○ 水道用ポリエチレン二層管 (50A以下) ・ 水道用ポリエチレン管 (75〜150A) ・ 一般配管用ステンレス鋼管 (SUS304) ・ 一般配管用ステンレス鋼管 (SUS316) ・ (4) ビニル管の接合方法 ※ 接着接合 ・ ゴム輪接合 (5) ねり込み管の接合方法 50A以下 ・ 融着継手 ・ 金属製継手 75A以上融着継手 (6) ゴム輪接合の場合、直管以外の継手部には融脱防止金具付とする。 (7) 特設な給水管の最小口径は 20Aとする。 (8) ステンレス鋼管を使用する場合は下記の材質の確認を行う。 電気伝導率、Mnアルカリ度、カルシウムイオン、マグネシウムイオン、全硬度、重炭酸イオン、遊離炭酸、塩素イオン、シリカ、蒸発残留物 (1) 公営水道に直結する配管に使用するものは、JIS又はJV (10K) とする。 (2) 受水タンク以降の配管に使用するものは、JIS又はJV (5K) とする。ただし、特記部分は (10K) とする。 (3) 給水引込み部の ① 止水栓 ② 弁類 は水道事業者の指定品とする。 鋼板製、ステンレス製タンクの保温 ③ 施工する ・ 施工しない ※ 標準仕様書による (附属品を含む) ○ 水道事業者指定品 ※ 合成樹脂製 ・ ステンレス製 (1) 屋外の水栓は ・ キー式ハンドル ・ 一般水栓 (2) 台所流し用の水栓は泡沫式とする。 FRP製及びFRPに製水槽 (保温形) は、マンホールも保温形とする。
● 排水設備	① 配管材料 ※重複して適用の場合の使用区分は図示による 2. グリース阻集器	(1) 屋内汚水管 ※ 硬質ポリ塩化ビニル管 (VP) ・ 排水通気用耐火二層管 (VP) (第1図まで含む) ※ 排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管 ・ 排水通気用鉛管 ・ コーティング鋼管 (・ ノンタルエポキシ ・ 塩化ビニル) ・ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 (RF-VP) ・ (2) 屋内雑排水管 ※ 硬質ポリ塩化ビニル管 (VP) ・ 排水通気用耐火二層管 (VP) (第1図まで含む) ※ 配管用炭素鋼管 (白管) ・ 排水通気用鉛管 ・ 排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管 ・ コーティング鋼管 (・ ノンタルエポキシ ・ 塩化ビニル) ・ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 (RF-VP) ・ (3) 通気管 ※ 硬質ポリ塩化ビニル管 (VP) ・ 排水通気用耐火二層管 (VP) ※ 配管用炭素鋼管 (白管) ・ 排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管 ・ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 (RF-VP) ・ (4) 屋外排水管 ※ 硬質ポリ塩化ビニル管 (VU) ・ 硬質ポリ塩化ビニル管 (VP) ・ プレキャスト鉄筋コンクリート製品 (外圧 1種B形) ・ 水道用硬質ポリ塩化ビニル管 (HIVP) ・ 排水用リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管 (REP-VU) ・ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル三層管 (RS-VU) ・ ※ 工場製作品 ※ SUS製 ・ 鉄製 ・ FRP製) ・ 現場施工品 ・ 耐火被覆 ・ 標準図 (施工 66) を施工する ・ 施工しない
○ ガス設備	1. 配管材料 2. 液化石油ガス容器 3. ガスメーター 4. 容器廻りの配管 5. 容器転倒防止 6. ガス漏れ警報器 7. 漏洩検知装置 8. 配管支持金物 9. その他	(1) 一般配管用 ※ 配管用炭素鋼管 (白管) ・ (一般配管 (ビット内) ・ ポリエチレン被覆鋼管 ・ 配管用炭素鋼管 (白) (3) 土間配管 ・ ポリエチレン被覆鋼管 ・ ガス用ポリエチレン管 (JIS-K6774) (4) 屋外土中配管 ・ ポリエチレン被覆鋼管 ・ ガス用ポリエチレン管 (JIS-K6774) ・ 10KG ・ 20KG ・ 50KG 本 ※ 借用 ・ 買取 (1) 親メーターは ※ ガス事業者より借用 ・ 買取 (2) 子メーターは ※ 買取り ・ ガス事業者より借用 (3) メーターの計量方式は ※ 直読 ・ 遠隔表示 自動切替式で施工方法は標準図 (施工 72) の (a) ・ (b) ・ (c) 施工方法は標準図 (施工 73) の (a) ・ (b) ・ 要 (取付位置は図示による。外部出力端子 ・ 不要) ※ 不要 警報器から制御器、遮断弁 (又はマイコンメーター端子) までの電線管は ・ 別途電気工事 ・ 本工事 ・ 流量検知式 (切替形又は圧力監視形) ・ 圧力検知式 ビニール被覆支持金物、又は配管クランプ部を電食防止テープ巻き 都市ガスはガス供給事業者の供給規定による。

給湯設備	1. 配管材料	※ 保温付き被覆銅管 ・ 銅管 ・ 耐熱性ライニング銅管 ・ ステンレス銅管 ※ 湯沸器、給湯器周りの付属配管等は製造業者標準とする。 ※ JIS又はJVV(5K)とする。ただし、水道直結部分及び特記部分は(10K)とする。																																	
	2. 弁類	湯沸器の給排水気筒の隠い箇所は保温を行う。 h(1)IX																																	
	3. 保温																																		
消火設備	1. 消火栓弁の耐圧	※ 10K ・ 16K																																	
	2. 配管材料	(1) 屋内消火栓 一般配管用 一般配管(ピット内) 配管用炭素鋼管(白管) 配管用炭素鋼管(白管) 配管用炭素鋼管(白管) 土中配管用(土間を含む) 消火用硬質塩化ビニル外面被覆銅管(SGP-VS) (2) 連絡送水管 一般配管用 圧力配管用炭素鋼管 消火用硬質塩化ビニル外面被覆銅管(STPG370VS) 圧力配管用炭素鋼管 消火用硬質塩化ビニル外面被覆銅管(SGP-VS)																																	
	3. 保温	土中配管用(土間を含む) 消火用硬質塩化ビニル外面被覆銅管(SGP-VS) (1) 呼水タンクの保温 ※ 施工しない 施工する (2) 充水タンクの保温 ※ 施工しない 施工する (3) 消火配管の保温は次の通り。 ・ 屋内消火栓 ※ 施工しない 施工する(・ 屋外露出 ・ 給水管に準じる範囲) ・ スプリンクラー ※ 施工しない 施工する(・ 屋外露出 ・ 給水管に準じる範囲) ・ 連絡送水 ※ 施工しない 施工する(・ 屋外露出 ・ 給水管に準じる範囲) ・ 連絡配水 ※ 施工しない 施工する(・ 屋外露出 ・ 給水管に準じる範囲) ・ 屋内消火栓箱 ・ 易操作性1号消火栓箱 ・ 屋内2号消火栓箱 ※ 広範囲型2号消火栓箱																																	
	4. 屋内消火栓箱	※ 鋼板製 ・ ステンレス鋼板製等(機器表による)																																	
	5. 屋外消火栓箱、ホース格納庫																																		
	6. 新ガス系消火剤の種類	(1) 不活性ガス ・ IG-541 ・ IG-55 ・ 窒素 (2) ハロゲン化物ガス ※ FK-5-1-12 ・ HFC-227ea ・ HFC-23																																	
	7. 新ガス系消火の起動方式	※ 手動 ・ 自動、手動切替式																																	
	8. 二酸化炭素消火の起動方式	※ 手動 ・ 自動、手動切替式																																	
浄化槽設備	1. 処理種別及び方式	・ 小規模合併処理(※ 担体流動方式 ・ 嫌気ろ床接触ばっ気方式 ・ 脱窒ろ床接触ばっ気方式 ・ 分離接触ばっ気方式) ・ 合併処理(・ 接触ばっ気方式 ・ 長時間ばっ気方式 ・ 回転接触ばっ気方式)																																	
	2. 形式	※ ユニット形 ・ 現場施工形																																	
	3. 処理能力	処理対象人員 _____人 処理水量 _____m ³ /d 流入BOD濃度 _____mg/ℓ																																	
	4. 放流水水質	BOD _____mg/ℓ 以下 流入BOD濃度 _____mg/ℓ 以下																																	
	5. 埋戻し土	※ 一般切土中の良質土(FRP構周間は山砂の類) ・ 購入土																																	
	6. 消毒薬	3ヶ月分相当を納入する。																																	
	7. その他	性能責任施工とする。 竣工後6ヶ月間流入、放流のSS、BOD、PH、透し度、大腸菌個数等を(※報告する。・報告しない。)																																	
空気調和設備																																			
区分	項目	特記事項																																	
空気調和設備	1. 設計用温湿度条件	<table border="1"> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">外 気 条 件</th> <th colspan="4">室 内 (調 整 目 標 値)</th> </tr> <tr> <th colspan="2">一 般 系 統</th> <th colspan="2">特 記 系 統</th> </tr> <tr> <th>温 度 (℃)</th> <th>湿 度 (RH)</th> <th>温 度 (DB)</th> <th>湿 度 (RH)</th> <th>温 度 (DB)</th> <th>湿 度 (RH)</th> </tr> <tr> <td>夏季</td> <td>℃</td> <td>%</td> <td>28.0</td> <td>℃</td> <td>%</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>冬季</td> <td>℃</td> <td>%</td> <td>19.0</td> <td>℃</td> <td>%</td> <td>%</td> </tr> </table>				外 気 条 件		室 内 (調 整 目 標 値)				一 般 系 統		特 記 系 統		温 度 (℃)	湿 度 (RH)	温 度 (DB)	湿 度 (RH)	温 度 (DB)	湿 度 (RH)	夏季	℃	%	28.0	℃	%	%	冬季	℃	%	19.0	℃	%	%
	外 気 条 件		室 内 (調 整 目 標 値)																																
			一 般 系 統		特 記 系 統																														
	温 度 (℃)	湿 度 (RH)	温 度 (DB)	湿 度 (RH)	温 度 (DB)	湿 度 (RH)																													
	夏季	℃	%	28.0	℃	%	%																												
	冬季	℃	%	19.0	℃	%	%																												
	2. 冷水・温水・冷温水管	配管用炭素鋼管(白管) ・ 一般配管用ステンレス鋼管(SUS304) 配管用炭素鋼管(白管) ※ 硬質ポリ塩化ビニル管(VP) ライカール硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管(RF-VIP)																																	
	3. ドレン管	配管用炭素鋼管(白管) ・ 水道用硬質塩化ビニルライニング銅管(SGP-VA) 水道用ポリエチレン粉体ライニング銅管(SGP-PA)																																	
	4. 冷却水管	配管用炭素鋼管(白管) ・ 水道用硬質塩化ビニルライニング銅管(SGP-VA) 水道用ポリエチレン粉体ライニング銅管(SGP-PA)																																	
	5. 膨張・空気抜き・補給水管	配管用炭素鋼管(白管) ・ 一般配管用ステンレス鋼管(SUS304) 一般配管用ステンレス鋼管(SUS304) ・ 水道用硬質塩化ビニルライニング銅管(SGP-VA)																																	
	6. 空調給水管	水道用ポリエチレン粉体ライニング銅管(SGP-PA)																																	
	7. 蒸気給水管	配管用炭素鋼管(黒管)																																	
	8. 蒸気還水管	圧力配管用炭素鋼管(STPG370 黒sch40)																																	
	9. 油・油用通水管	配管用炭素鋼管(黒管)																																	
	10. 冷媒管	※ 断熱材被覆銅管 ・ 銅及び銅合金の継ぎ目無管 JIS又はJVV(5K)とする。ただし、特記部分は(10K)とする。 冷温水管の接続部(往・還)にはボール弁を取り付ける。 ※ 流量調節弁 ・ 定流量弁 を取り付ける。 (定流量弁は ・ ギヤ式流量可変式 ・ カリブリ付形) ※ 床置形にはサブドレンパンを設けるものとし、材料等はドレンパンに準ずる。																																	
11. 弁類																																			
12. ファンコイルユニット	(1) 遠方操作スイッチのフラッシュプレートは金属製(アルミ、新金属も含む)とする。 (2) 遠方操作スイッチの送り配管 ・ 別途工事 ・ 本工事 (3) 遠方操作スイッチの送り配線 ・ 別途工事 ・ 本工事 (1) アルミニウム製は塗装 ※ 行う ・ 行わない ・ 亜鉛鉄板製 (2) 吸込口VVFSSは防火シャッター付吸込口を示す。																																		
13. 天井吊り付FCU及び全熱交換形換気扇																																			
14. 吹出口・吸込口																																			
15. ダクト	(1) ※ 低圧ダクト ・ 高圧1ダクト ・ 高圧2ダクト (2) 矩形ダクトは ・ アングルフランジ工法 ※ コーナーボルト工法(・ 共板工法 ・ スリットワッパ工法) (厨房用ダクトはアングルフランジ工法とする。) (3) 防火区画を貫通するダクトは、その貫通する部分の前後150mmを1.6mm厚鋼板製とする。 (4) 厨房用ダクトの板厚																																		
16. ダンパー	矩形ダクトの場合 (単位mm) <table border="1"> <tr> <th>ダクトの長辺</th> <th>ステンレス鋼板</th> <th>亜鉛鉄板</th> </tr> <tr> <td>450以下</td> <td>0.5以上</td> <td>0.6以上</td> </tr> <tr> <td>450を超え1,200以下</td> <td>0.6以上</td> <td>0.8以上</td> </tr> <tr> <td>1,200を超え1,800以下</td> <td>0.8以上</td> <td>1.0以上</td> </tr> <tr> <td>1,800を超えるもの</td> <td>0.8以上</td> <td>1.2以上</td> </tr> </table> 円形ダクトの場合 (単位mm) <table border="1"> <tr> <th>円形ダクトの寸法</th> <th>ステンレス鋼板</th> <th>亜鉛鉄板</th> </tr> <tr> <td>300以下</td> <td>0.5以上</td> <td>0.6以上</td> </tr> <tr> <td>300を超え750以下</td> <td>0.5以上</td> <td>0.6以上</td> </tr> <tr> <td>750を超え1,000以下</td> <td>0.6以上</td> <td>0.8以上</td> </tr> <tr> <td>1,000を超え1,250以下</td> <td>0.8以上</td> <td>1.0以上</td> </tr> </table>				ダクトの長辺	ステンレス鋼板	亜鉛鉄板	450以下	0.5以上	0.6以上	450を超え1,200以下	0.6以上	0.8以上	1,200を超え1,800以下	0.8以上	1.0以上	1,800を超えるもの	0.8以上	1.2以上	円形ダクトの寸法	ステンレス鋼板	亜鉛鉄板	300以下	0.5以上	0.6以上	300を超え750以下	0.5以上	0.6以上	750を超え1,000以下	0.6以上	0.8以上	1,000を超え1,250以下	0.8以上	1.0以上	
ダクトの長辺	ステンレス鋼板	亜鉛鉄板																																	
450以下	0.5以上	0.6以上																																	
450を超え1,200以下	0.6以上	0.8以上																																	
1,200を超え1,800以下	0.8以上	1.0以上																																	
1,800を超えるもの	0.8以上	1.2以上																																	
円形ダクトの寸法	ステンレス鋼板	亜鉛鉄板																																	
300以下	0.5以上	0.6以上																																	
300を超え750以下	0.5以上	0.6以上																																	
750を超え1,000以下	0.6以上	0.8以上																																	
1,000を超え1,250以下	0.8以上	1.0以上																																	

○ 空 気 調 和 設 備	17. 風量測定口 18. チャンバー等	取付け位置は図示による。 (1) 線状吹出口には、接続チャンバー（長さ＋100×300×300H）を設ける。 (2) シーリングディフューザーの接続は標準図（施工47）による。 施工が困難な場合はフレキシブルダクトを使用してもよい。 (3) 外壁に面するガラリにチャンバー等を設ける場合には原則として勾配をつける。 (1) 空調用吹出口接続チャンバー及び図示したダクト並びにチャンバー類とする。 (2) 内貼りチャンバー類の寸法は、外法寸法とする。 (3) 吹出口接続チャンバー以外の内貼りしたチャンバーには点検口を設ける。 点検口の大きさは、原則として400×600とする。 ・ グリスエクストラクター ・ グリスフィルター (1) 形式はビット管（コック付）とする。 ※ 固定式 ・ 着脱式 (2) 下記の箇所、若しくは図示により取付ける ・ 冷凍機類の冷水出口 ・ 瞬間流量計 ・ 測定用タッピング ・ 冷凍機類の冷却水出口 ・ 瞬間流量計 ・ 測定用タッピング ・ ボイラー又は熱交換機の温水出口 ・ 瞬間流量計 ・ 測定用タッピング ・ 冷水ヘッダの各送り管 ・ 瞬間流量計 ・ 測定用タッピング ・ ユニット形空調機と機の冷水水入口 ・ 瞬間流量計 ・ 測定用タッピング ・ メカニカル形 ・ 風速センサー形	
	19. 消音内貼り	標準図によるほか図示した箇所及び下記の箇所に取付ける。 ・ ユニット形空調機廻りの送気ダクト、外気ダクト及び給気ダクト	
	20. グリス除去装置 21. 瞬間流量計及び流量測定口	機器附属品以外の温度計は ※ 工業用バイメタル式温度計 ・ ガード付きL形温度計 標準図によるほか図示した箇所に取付ける。 (1) 空気溜りを生ずると思われる箇所には、必要に応じて操作の容易な位置に空気抜き弁装置（ ※ 手動 ・ 自動）を設け排水口まで配管する。 (2) 自動空気抜き弁装置は、標準図（施工36（g））による (1) 厚さ ※ 3. 2mm ・ 4. 5mm (2) 煤煙濃度計 ・ 取付ける ・ 取付けない ・ 取付けを要する (3) 煤煙量測定口（80φ×2）を ※ 取付ける ・ 取付けない 標準仕様書によるほか、中央機械室の冷却水管、冷温水管、及び空調室内ユニット等の吊り、及び支持は防振吊り金物又は防振支持金物で行う。 油面計はゲージ式（側圧式）とする。	
	22. 定風量、変風量ユニット 23. 温度計	(1) 据付け方法（標準図）は ・ 地下オイルタンク据付け図（施工31） ※ 鋼製強化プラスチック製二重殻タンク据付け図（施工30） (2) 鋼板製タンクの保護被覆は ※ エポキシ樹脂 ※ 強化プラスチック (3) 遠隔油量指示装置（油面計は（ ・ 抵抗変式 ・ 磁変式）で（ ・ 室内 ・ 室外）より油量監視用）を取付ける。 (4) 基礎杭は ※ 不要 ・ 要（但し杭は ※ 別途工事 ・ 本工事） (5) 土留め工事は ※ 不要 ・ 要（ ・ 本工事 ・ 別途工事） (1) 液面制御装置の機能は下記による。 ・ 給油ポンプの起動、停止 ・ 返油ポンプの起動、停止 ・ ポンプ緊急停止警報 ・ 満油警報 ・ 減油警報 ・ 遠方警報接点（ ・ 満油 ・ 減油） (2) 返油ポンプのあるシステムでフロートシステムの上限フロートは、通過形接点とする。 ※ 設ける（図示した箇所に取付ける） ・ 設けない 空気調和機器等又はフィルターチャンバーの装着枚数の100％を予備品（枠付）として納める。 ファンコイルユニットは総台数の約50％に当たるフィルターを予備品（枠付）として納める。 自動巻取り形及びグリースフィルターは装着単位（100％）を予備品として納める。 空調用水の水質基準は、日本冷凍空調工業会（冷凍空調機器水質ガイドライン）による。 ※ R407C、R410A又はR32 ・ _____ 形式 罐管式又は液管式 標準型、低騒音型、超低騒音型の規定は、日本冷却塔工業会の騒音基準値による。 インバータ機一の表示された能力は、型番で選定する。	
	24. 圧力計 25. 冷温水管等の空気抜き 26. 銅板製煙道	製造業者の標準品とし、原則として冷媒管と共巻きとする。（エアコン含む）	
	27. 防振吊り及び支持金物 28. オイルサービスタンク 29. 地下オイルタンク		
	30. 液面制御装置		
	31. 油積算流量計 32. フィルターの予備品 33. 水質基準 34. 冷媒ガス 35. 直吸吸入冷温水機 36. 冷却塔 37. バルブ空調機の能力表示 38. バルブ空調機の内外送配線		
	○ 排 煙 設 備	1. 一般事項 2. ダクト 3. 排煙口 4. 排煙口開放及び閉鎖方式 5. 排煙風量測定	空調、換気の当該事項を適用する。 ※ 高圧1ダクト ・ 高圧2ダクト ※ 亜鉛鉄板製 ・ 銅板製 ・ バネル形（ ・ 天井取付 ・ 壁取付 ） ・ スリット形（ ・ 天井取付 ・ 壁取付 ） ・ ダンパー形（ ・ 天井取付 ・ 壁取付 ） 電気式（遠隔操作 ※ 不要 ・ 要） 建築設備定期検査業務基準書2016年版（一財）日本建築設備・昇降機センター）の排煙風量の検査方法に準ずる
		1. 中央監視制御装置 2. 電源装置 3. 温度調節器等 4. 計装工事の記録	・ 有り（構成機能は図示による） ・ 無し ・ 要（ ・ 本工事 ・ 別途工事） ・ 不要 取付け高さは ※ 1300mm (1) 屋外、屋内露出の配線は、図示に特記がない限り金属管配管とする。 天井隠蔽の配線は、図面に特記のない限りケーブル配線とする。 (2) 原則として、次の用途に使用する電線類はEMケーブルとし、規格は一般事項17. 電線類の規格による。 （機器、盤類はこれによらずともよい） 用途 ①電源線、接地線 ②電気式の調節器（サーモ、ヒューミディ）用電線 ③各種検出器（温度、湿度等）、操作器（バルブ、ダンパー等）における 弱電信号、通信線を除く制御線
○ 自 動 制 御 設 備			

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17（1）第0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB. NO.		DATE	SCALE	TITLE	NO. M 02	図面縮小率	
			CH.	PL.	2021.10		DR.		清水住宅3号棟給排水管改修工事	A-2：100%
					NAME				A-3：71%	
					機械設備工事特記仕様書（衛生・空調換気）				A-4：50%	

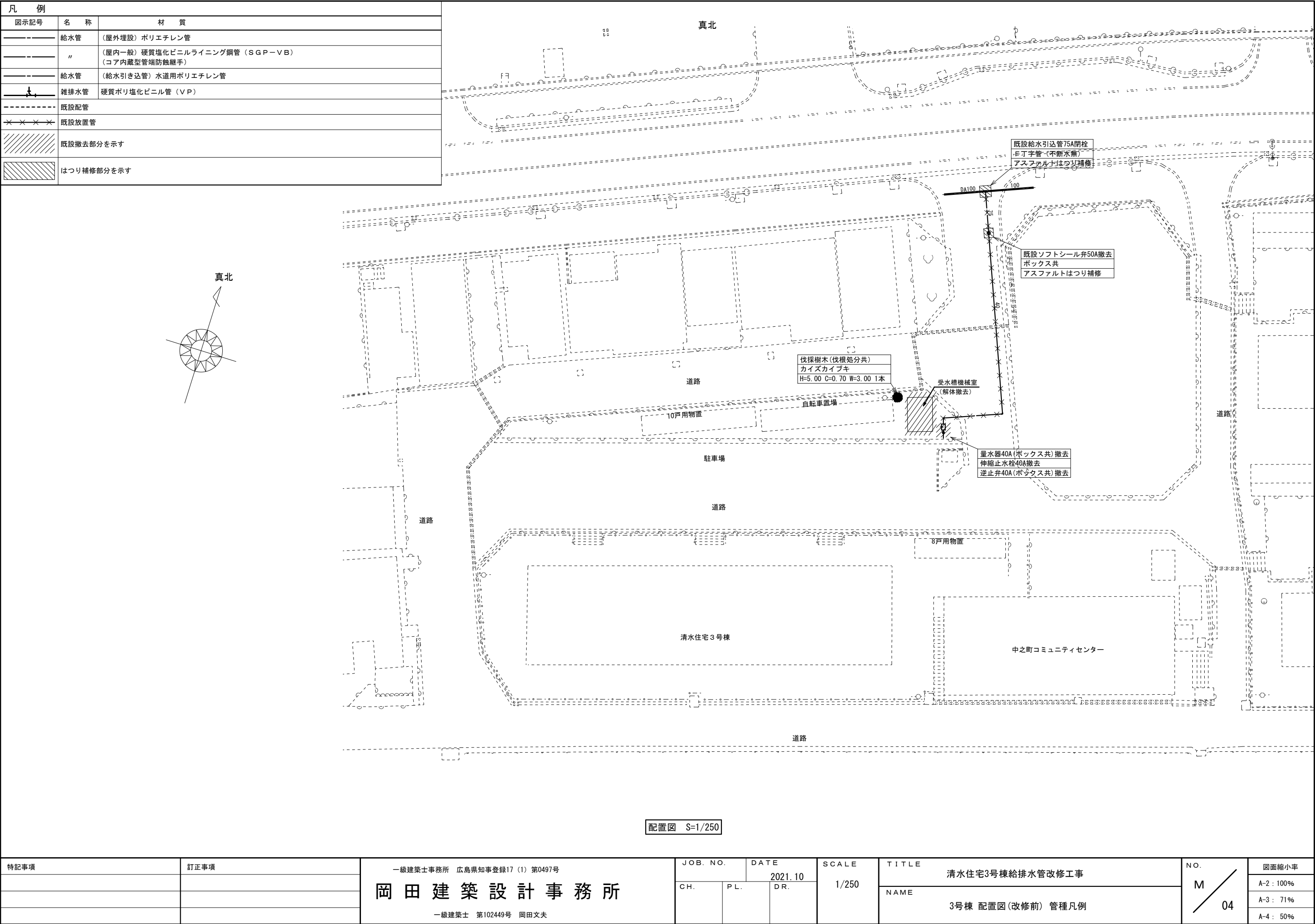


出典：国土地理院ウェブサイト (<https://www.gsi.go.jp/>)

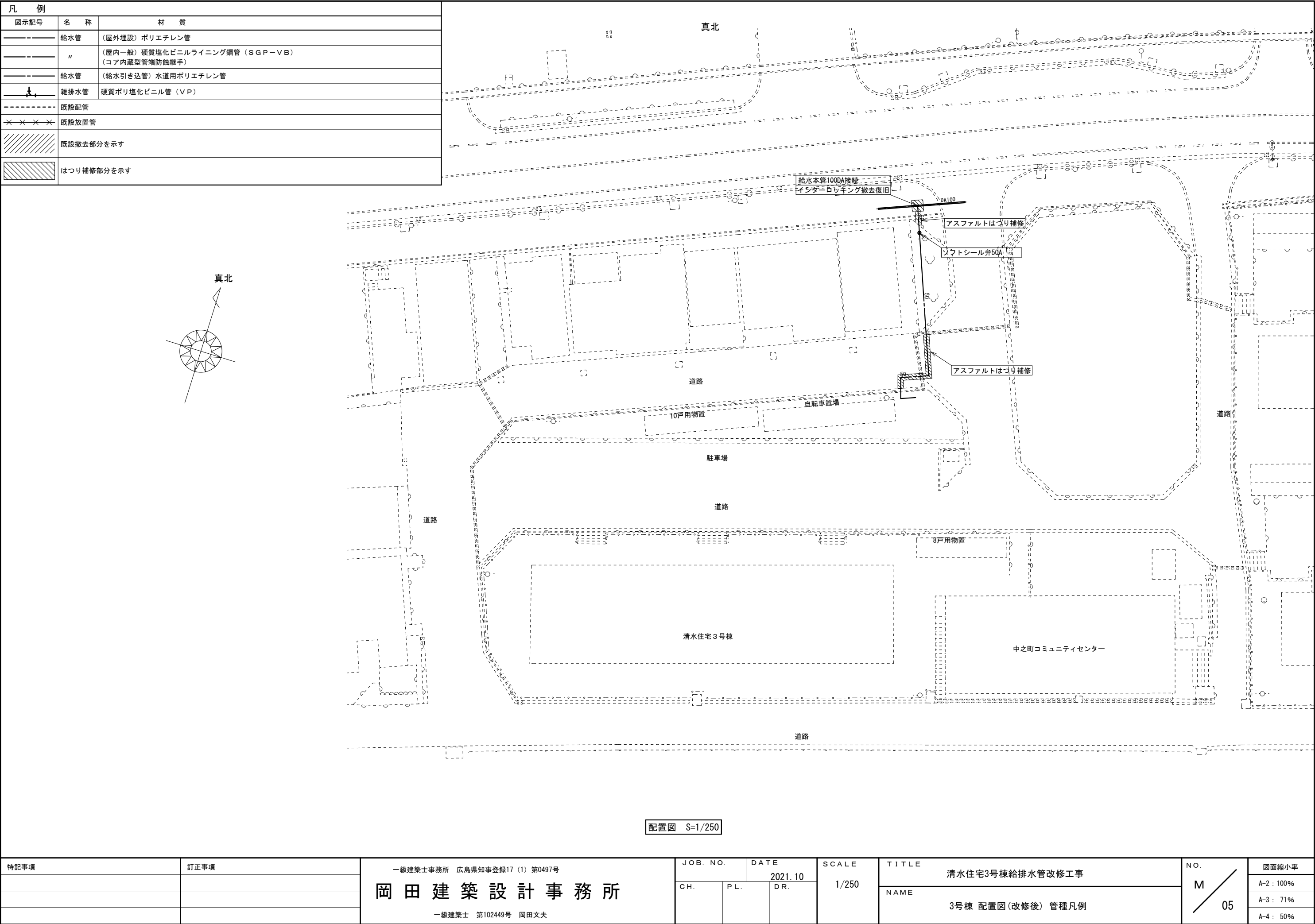
出典：国土地理院ウェブサイト (<https://www.gsi.go.jp/>)

付近見取図 S=N. S

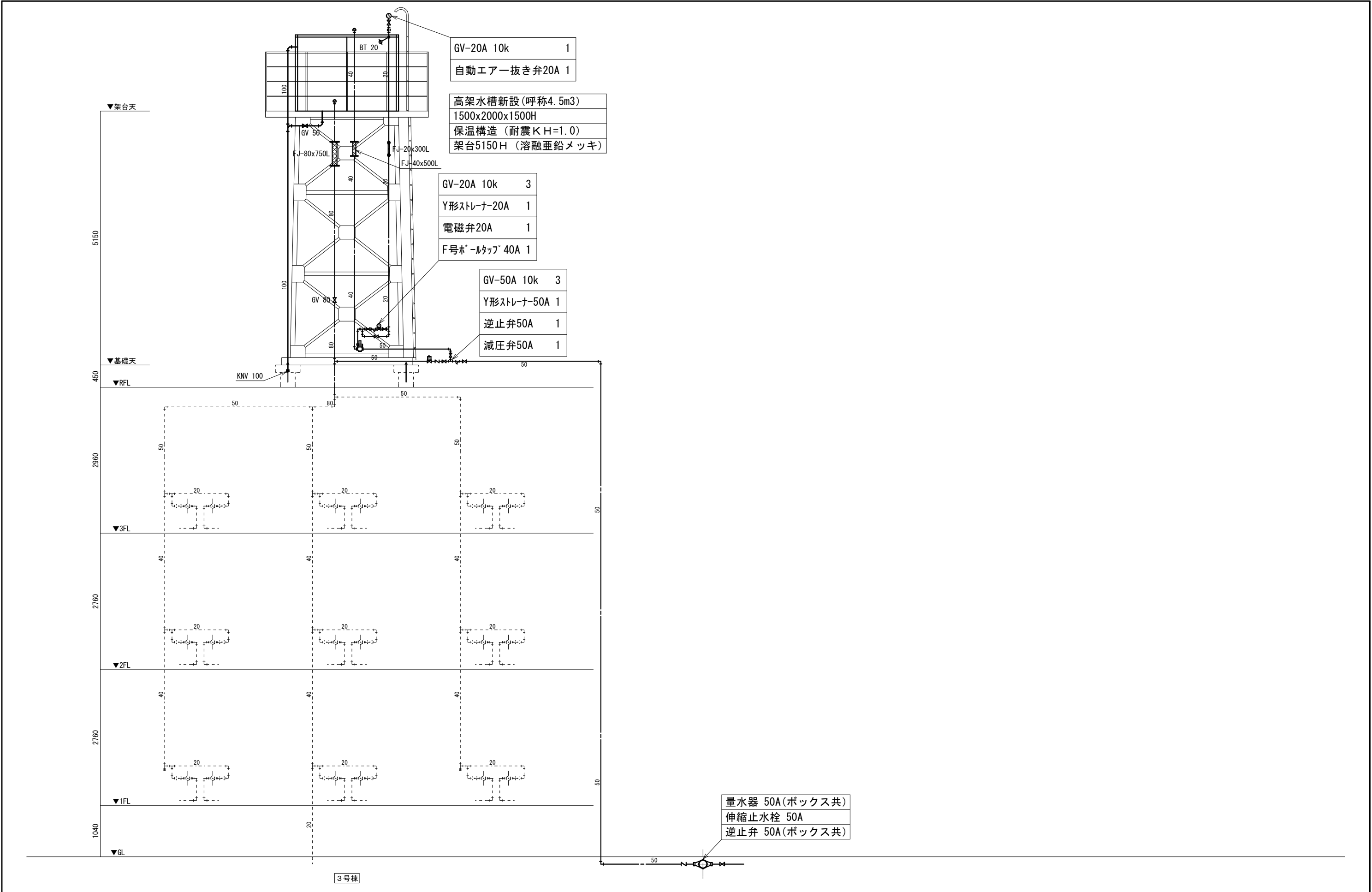
特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17（１）第0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB. NO.		DATE	SCALE	TITLE		NO. M 03	図面縮小率
			CH.		2021. 10		清水住宅3号棟給排水管改修工事			A-2：100%
			PL.		DR.		3号棟 付近見取図			A-3：71%
										A-4：50%



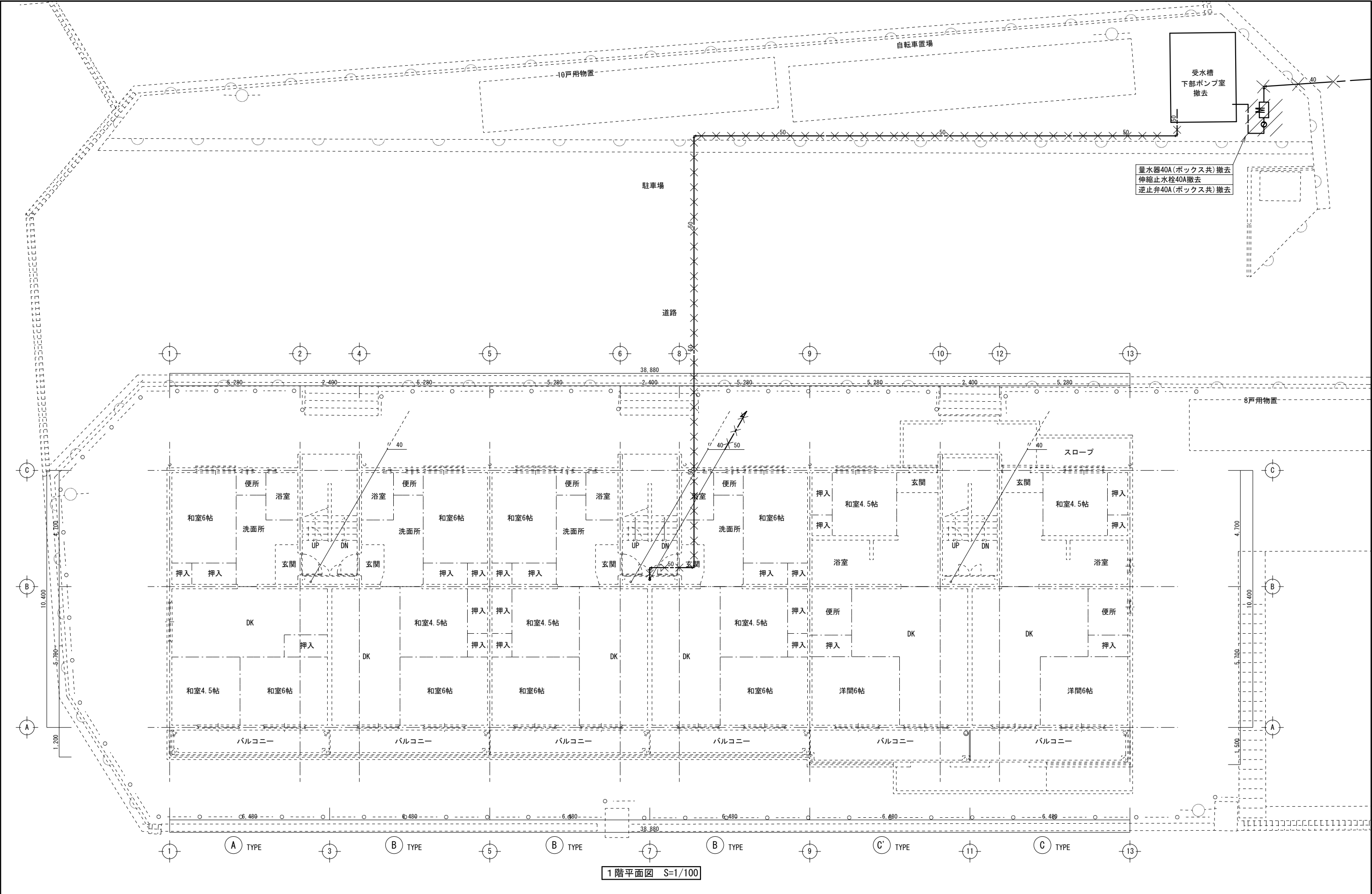
特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17 (1) 第0497号 岡 田 建 築 設 計 事 務 所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB. NO.		DATE	SCALE	TITLE	NO. M 04	図面縮小率
			CH.	P.L.	2021.10		1/250		清水住宅3号棟給排水管改修工事
					DR.	3号棟 配置図(改修前) 管種凡例			A-3 : 71%
									A-4 : 50%



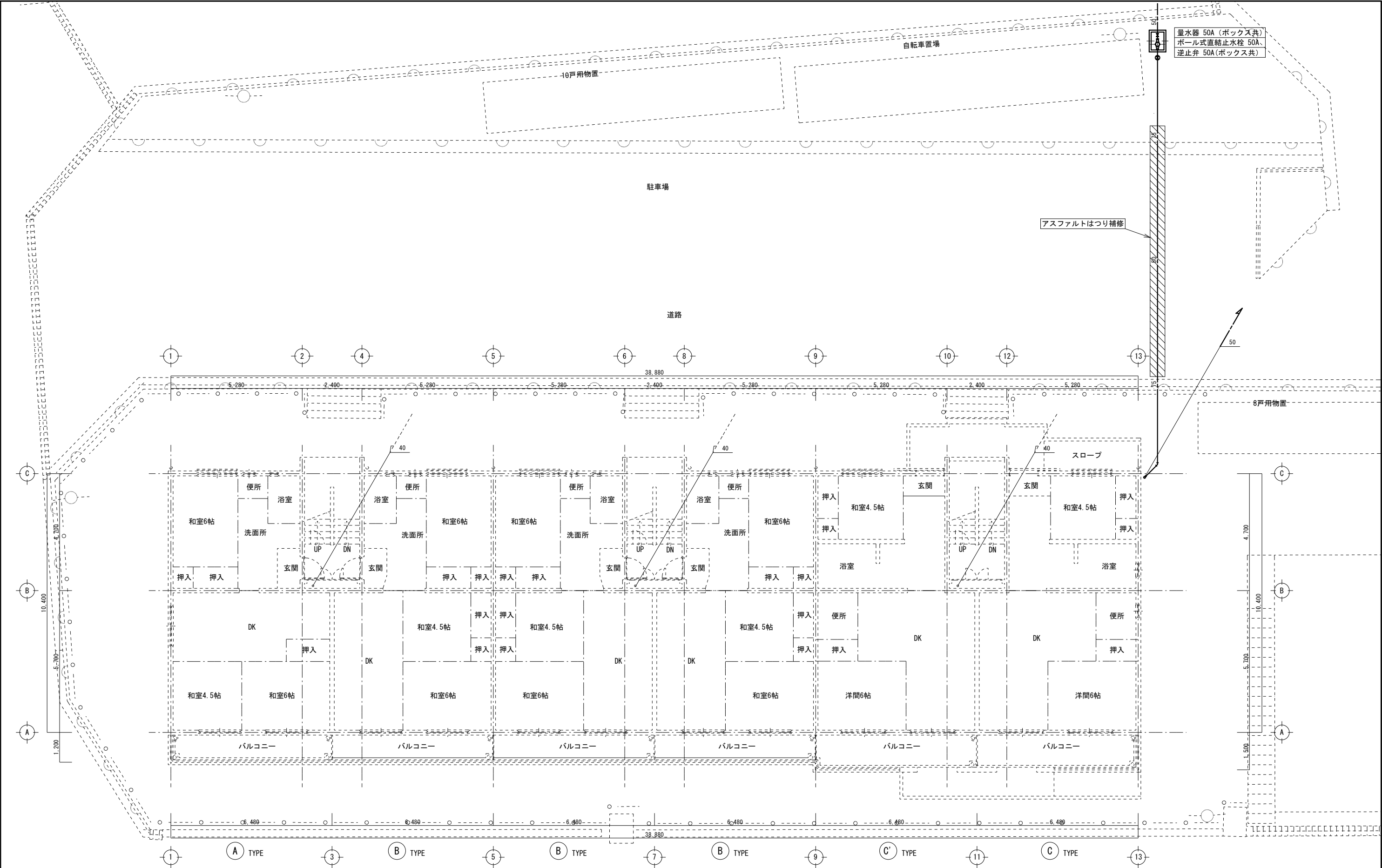
特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17 (1) 第0497号 岡 田 建 築 設 計 事 務 所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB. NO.		DATE	SCALE 1/250	TITLE	NO. M 05	図面縮小率	
			CH.	PL.	DR.		清水住宅3号棟給排水管改修工事		A-2 : 100%	
							NAME		3号棟 配置図(改修後) 管種凡例	A-3 : 71%
										A-4 : 50%



特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17（1）第0497号 岡 田 建 築 設 計 事 務 所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB. NO.		DATE	SCALE NOSC	TITLE	NO. M 07	図面縮小率		
			CH.	PL.	2021. 10 DR.		清水住宅3号棟給排水管改修工事		A-2 : 100%		
										NAME	A-3 : 71%

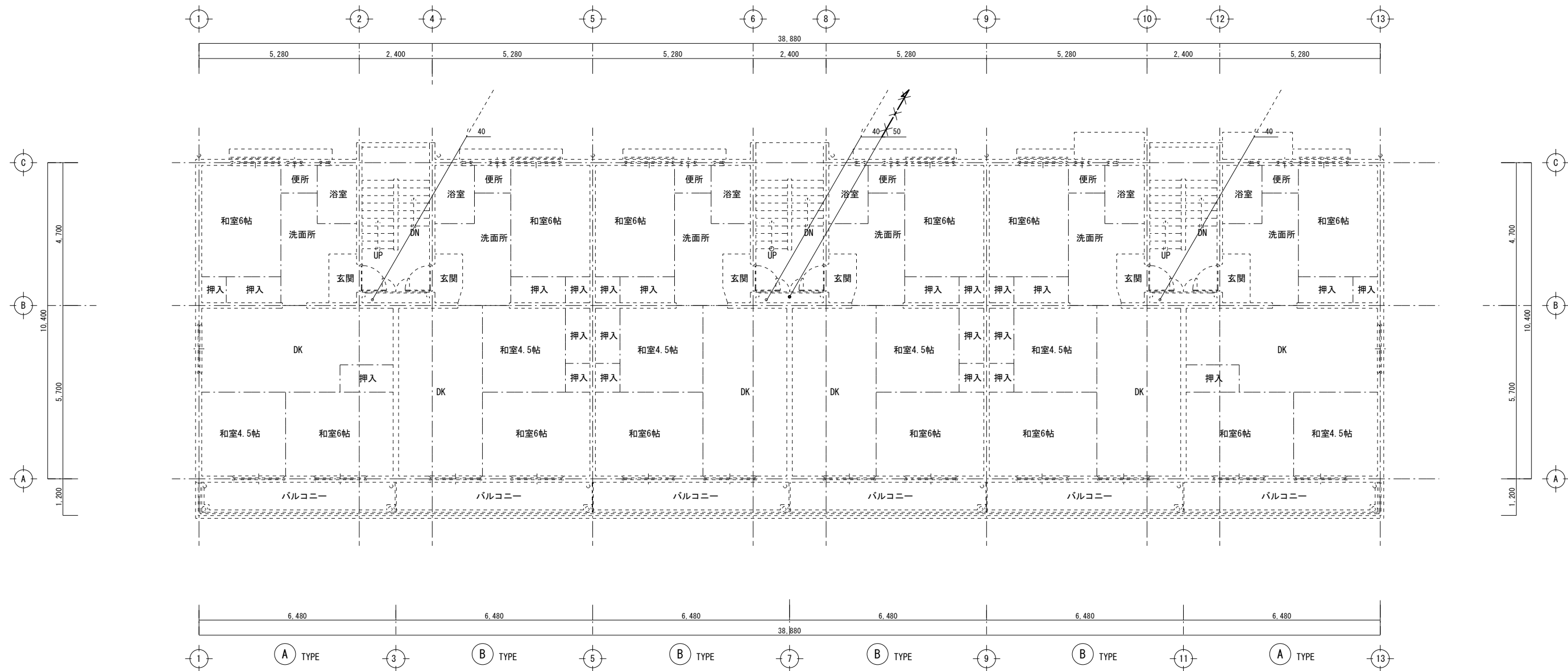


特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17 (1) 第0497号 岡 田 建 築 設 計 事 務 所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB. NO.		DATE	SCALE 1/100	TITLE	NO. M 08	図面縮小率
			CH.	PL.	2021.10 DR.		清水住宅3号棟給排水管改修工事		A-2 : 100%
							NAME		A-3 : 71%
							3号棟 1階平面図(改修前)		A-4 : 50%

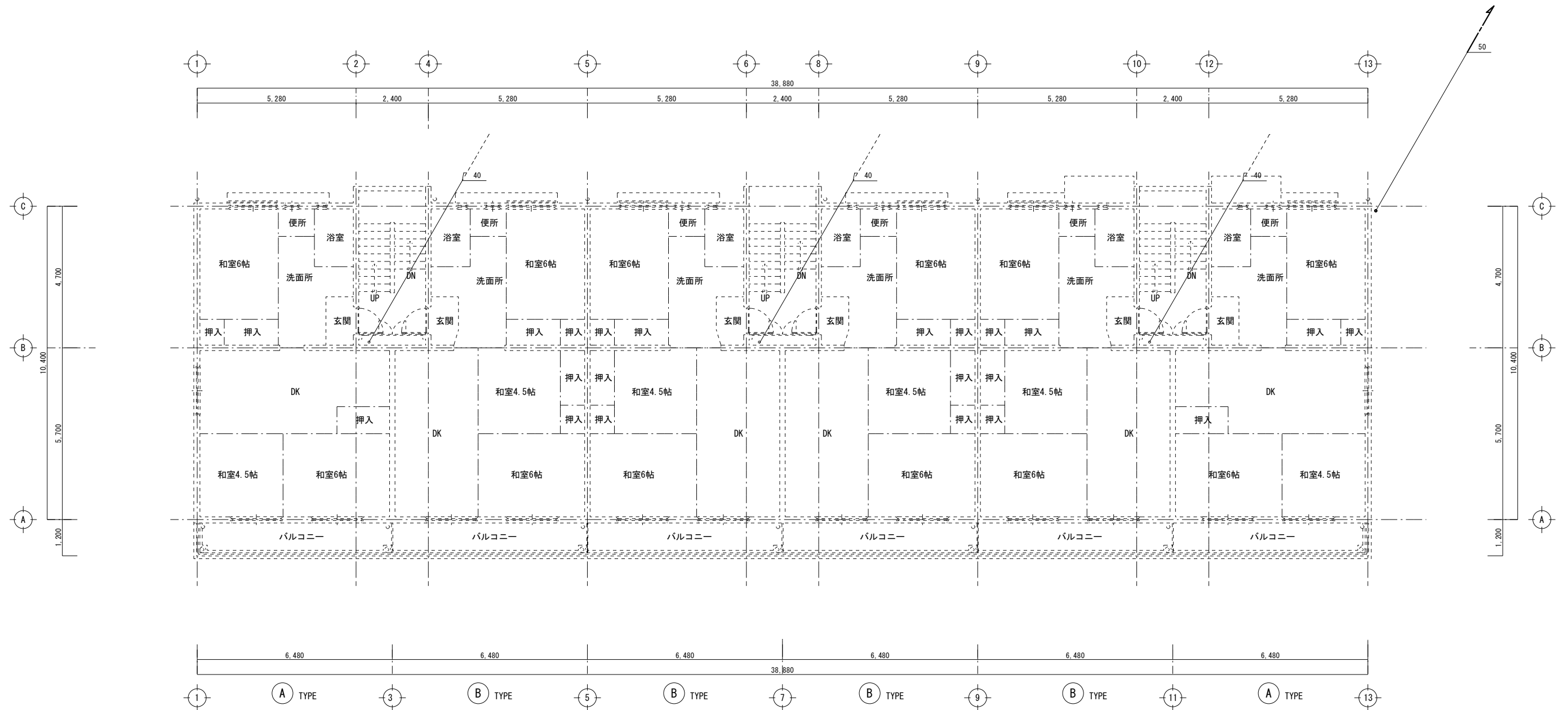


1階平面図 S=1/100

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17（1）第0497号 岡 田 建 築 設 計 事 務 所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB. NO.		DATE	SCALE 1/100	TITLE 清水住宅3号棟給排水管改修工事	NO. M 09	図面縮小率
			CH.	PL.	DR.		NAME 3号棟 1階平面図（改修後）		A-2：100%
									A-3：71%
									A-4：50%

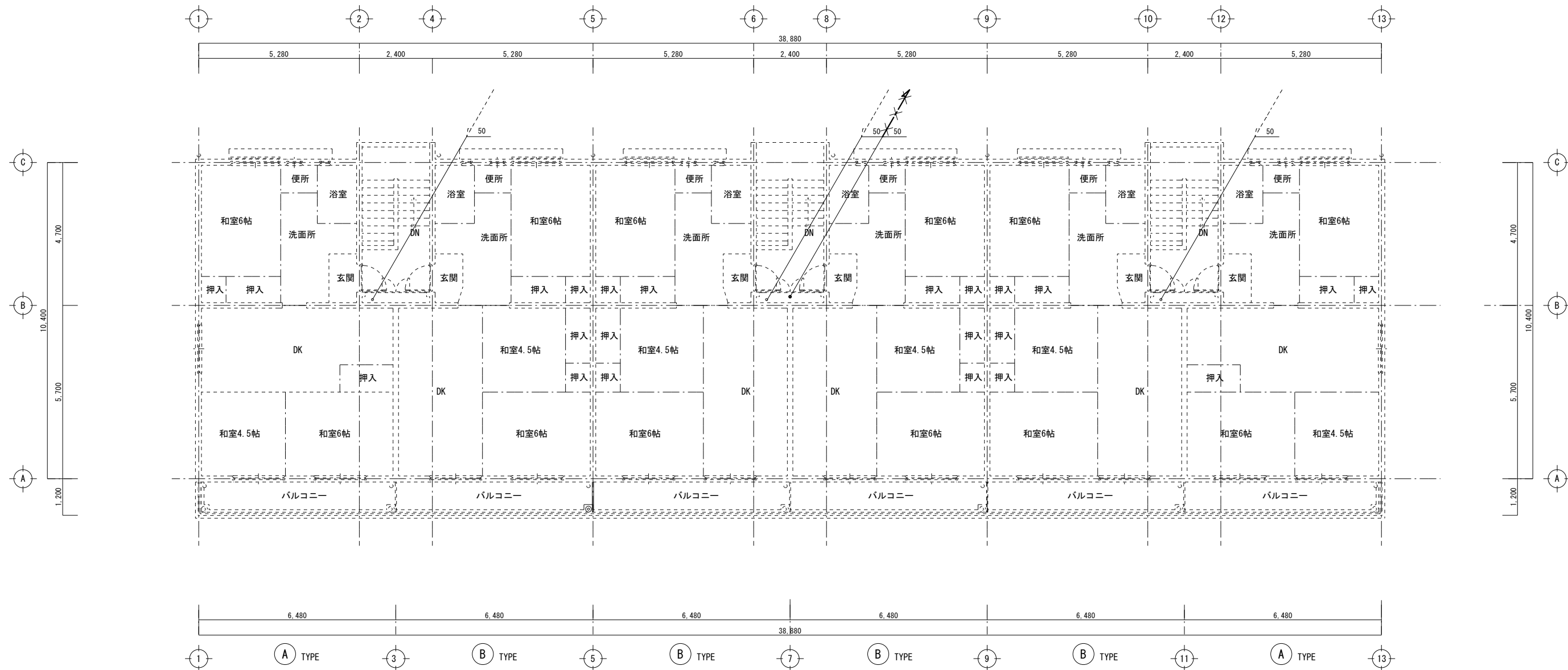


特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17（1）第0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB. NO.		DATE	SCALE 1/100	TITLE	NO. M 10	図面縮小率
			CH.	PL.	2021. 10 DR.		清水住宅3号棟給排水管改修工事		A-2：100%
							NAME		A-3：71%
							3号棟 2階平面図（改修前）		A-4：50%



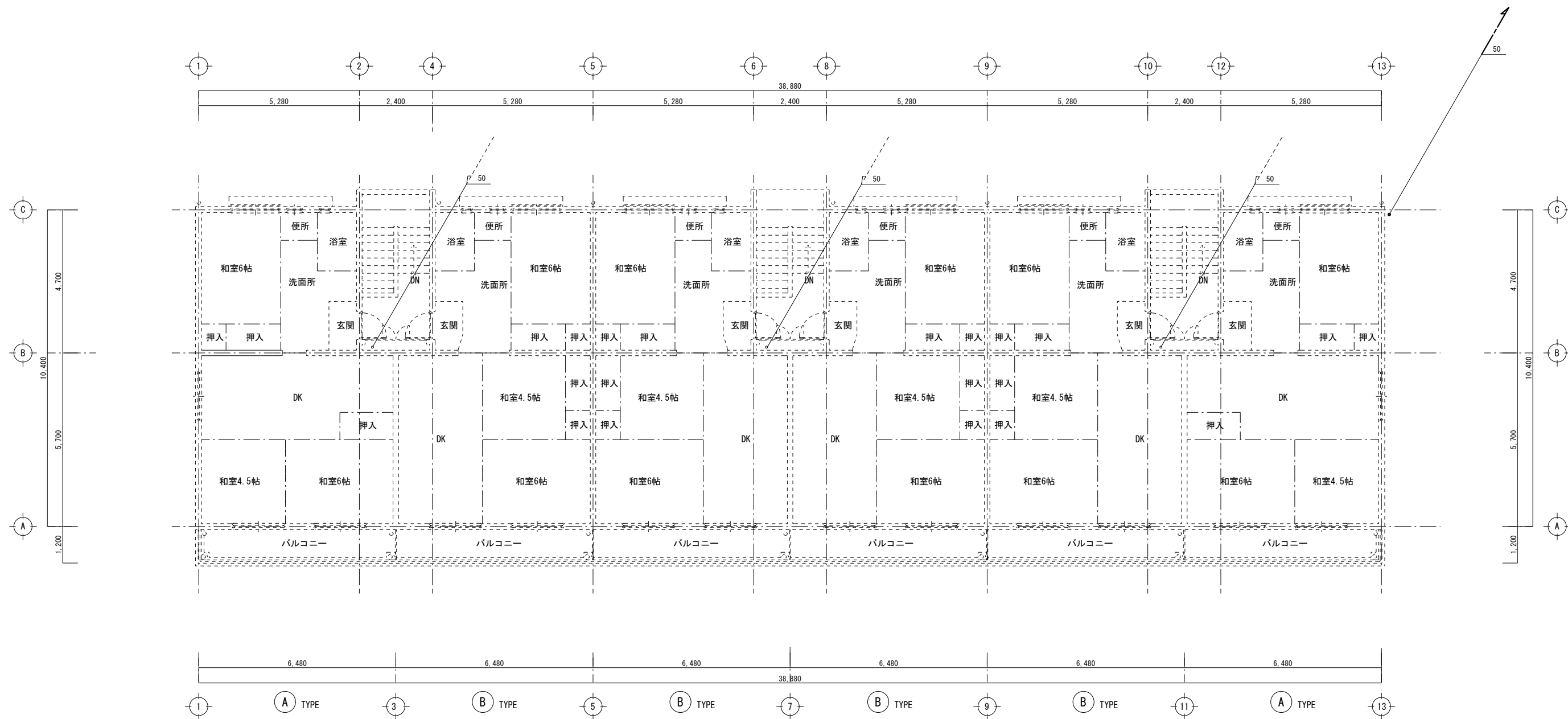
2 階平面図 S=1/100

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17 (1) 第0497号	JOB. NO.		DATE	SCALE	TITLE	NO. M 11	図面縮小率
		岡 田 建 築 設 計 事 務 所	CH.	PL.	2021. 10		1/100		清水住宅3号棟給排水管改修工事
					NAME	A-3 : 71%			
					3号棟 2階平面図(改修後)	A-4 : 50%			
		一級建築士 第102449号 岡田文夫							



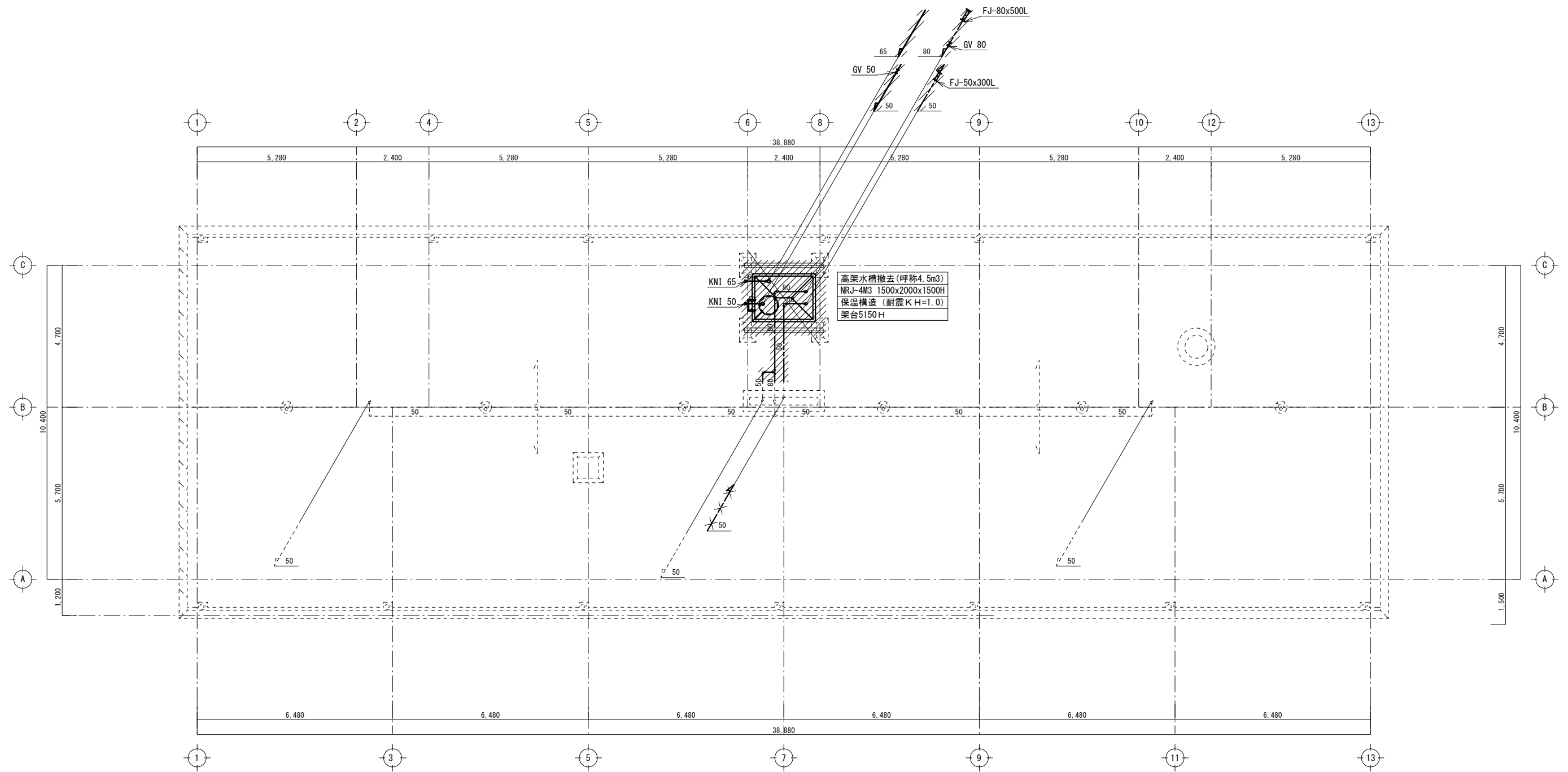
3階平面図 S=1/100

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17（1）第0497号 岡 田 建 築 設 計 事 務 所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB. NO.		DATE	SCALE 1/100	TITLE 清水住宅3号棟給排水管改修工事	NO. M 12	図面縮小率
			CH.	PL.	DR.		NAME 3号棟 3階平面図（改修前）		A-2：100%
									A-3：71%
									A-4：50%



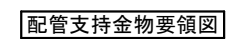
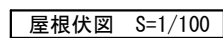
3階平面図 S=1/100

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17（1）第0497号 岡 田 建 築 設 計 事 務 所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB. NO.		DATE	SCALE 1/100	TITLE 清水住宅3号棟給排水管改修工事	NO. M 13	図面縮小率
			CH.	PL.	DR.		NAME 3号棟 3階平面図（改修後）		A-2：100%
									A-3：71%
									A-4：50%

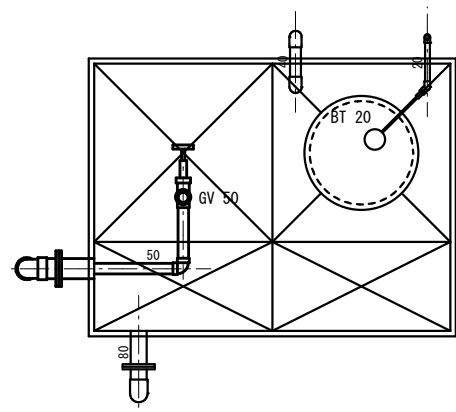


屋根伏図 S=1/100

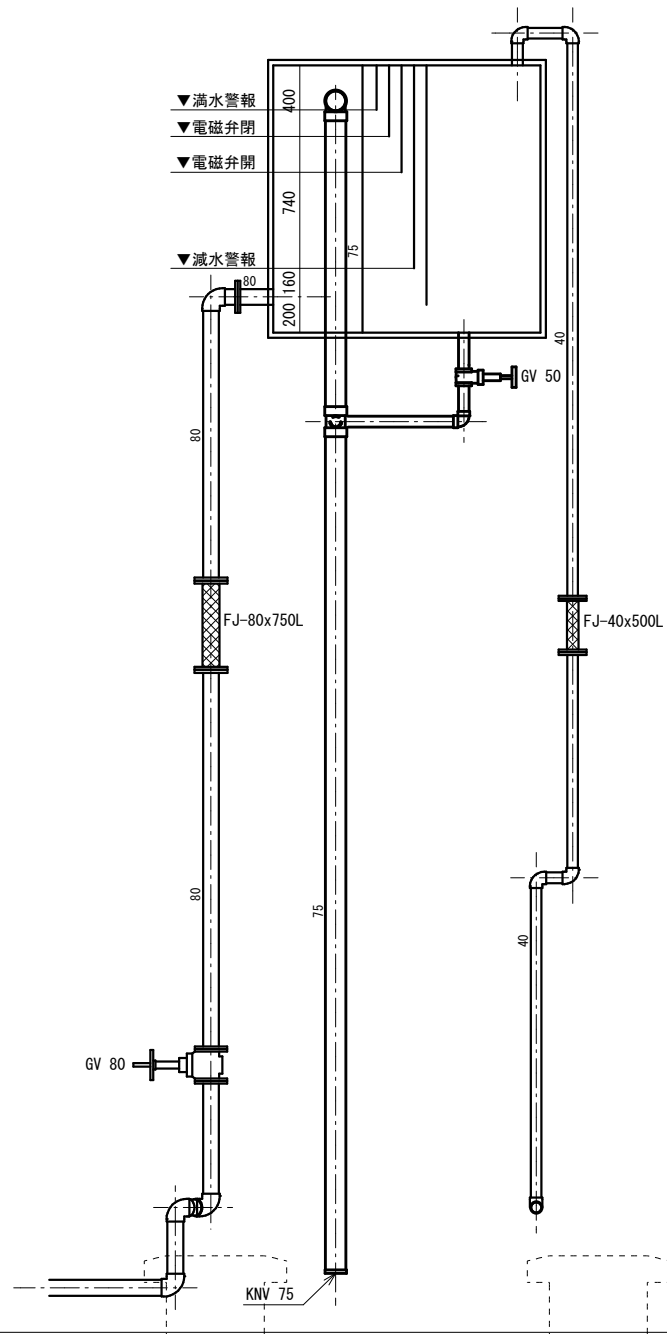
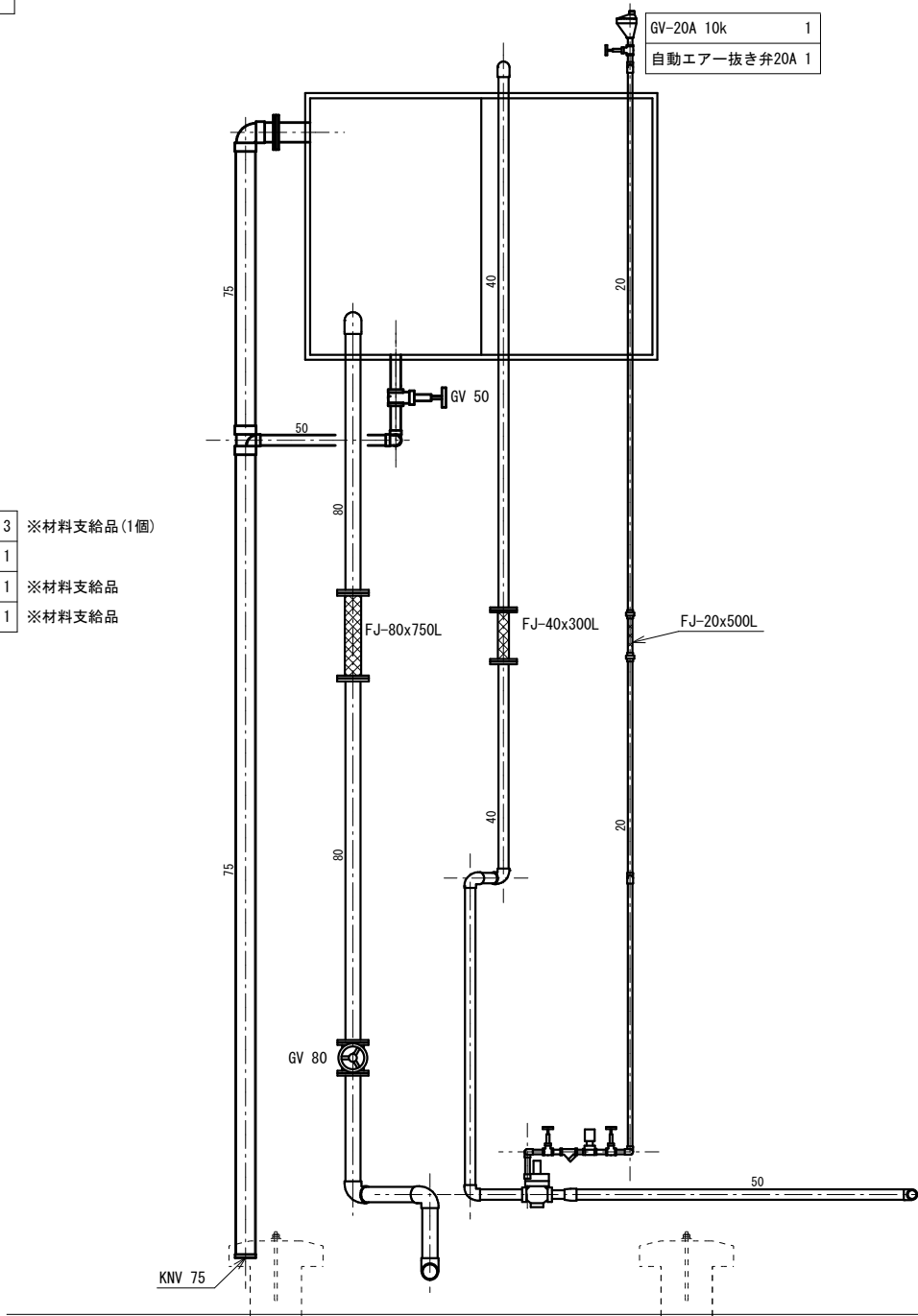
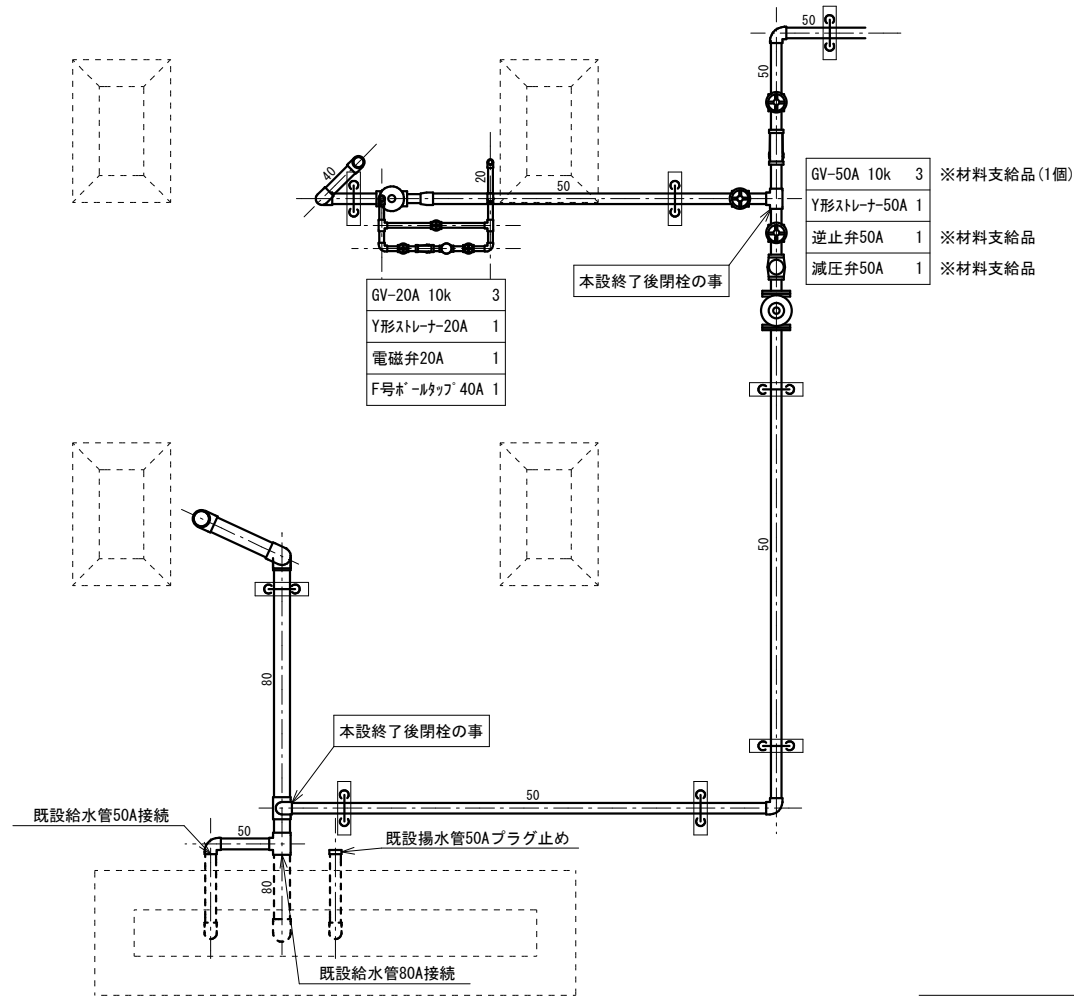
特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17 (1) 第0497号	JOB. NO.	DATE	SCALE	TITLE	NO.	図面縮小率
		岡 田 建 築 設 計 事 務 所	CH.	PL.	2021.10	清水住宅3号棟給排水管改修工事	M 14	A-2 : 100%
			DR.	1/100	3号棟 屋根伏図(改修前)	A-3 : 71%		
			一級建築士 第102449号 岡田文夫					A-4 : 50%



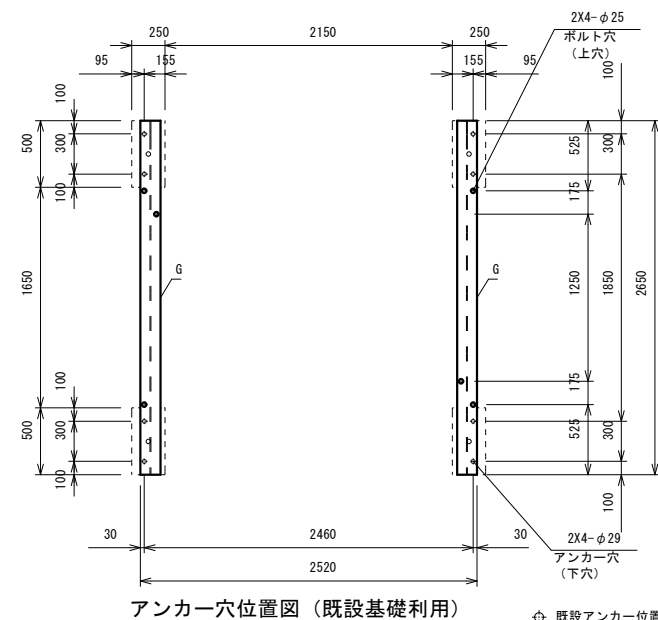
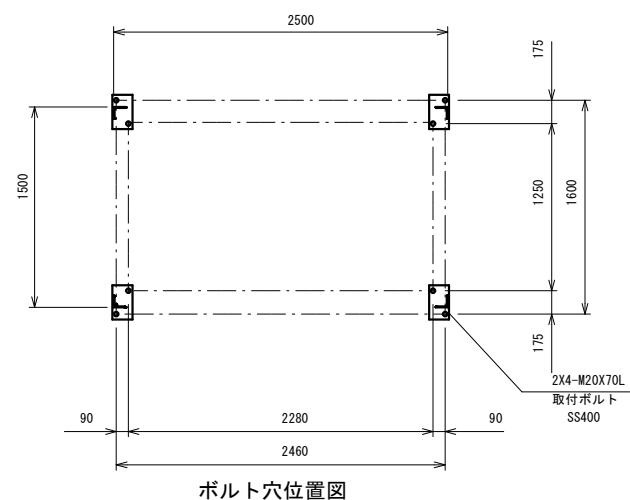
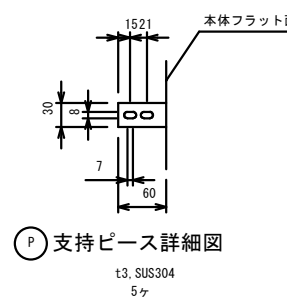
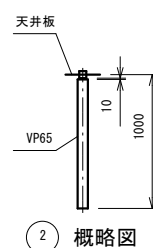
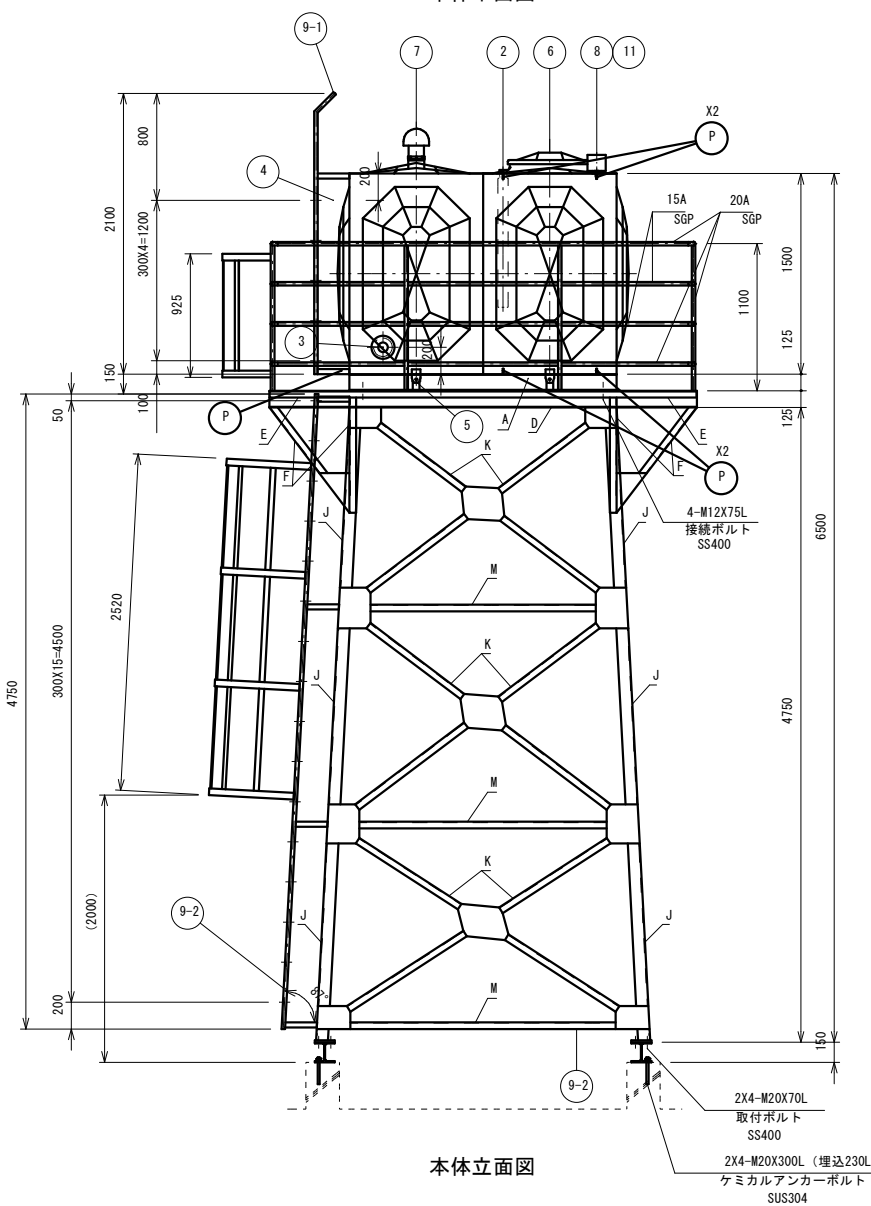
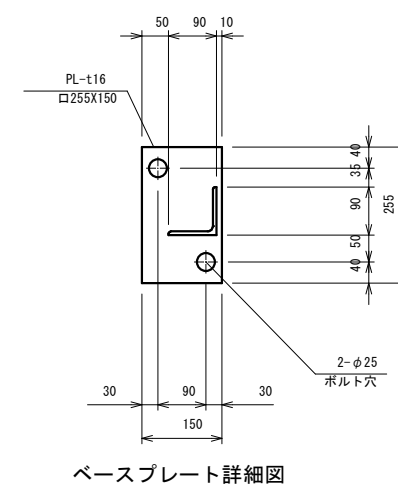
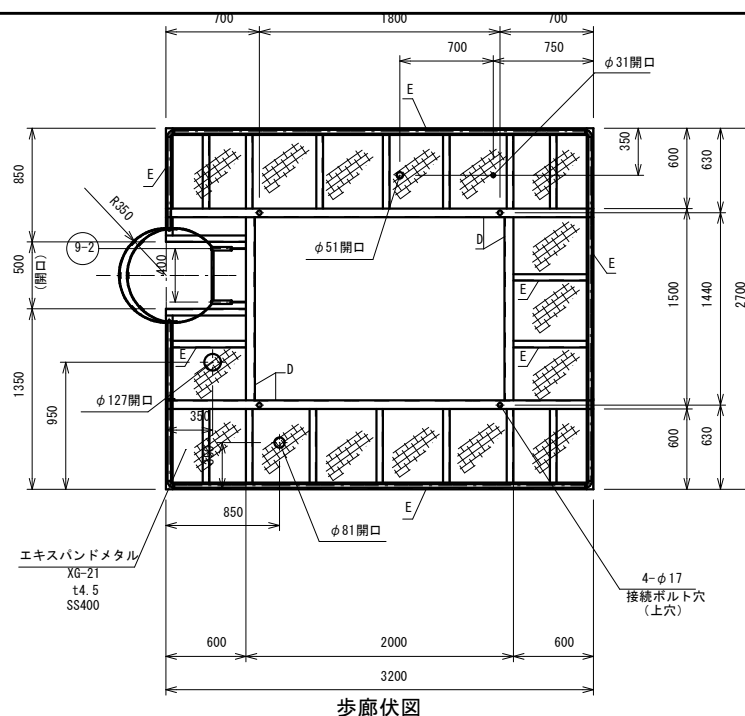
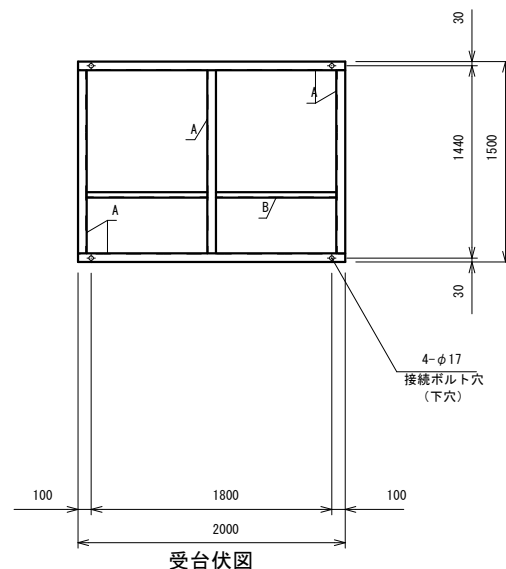
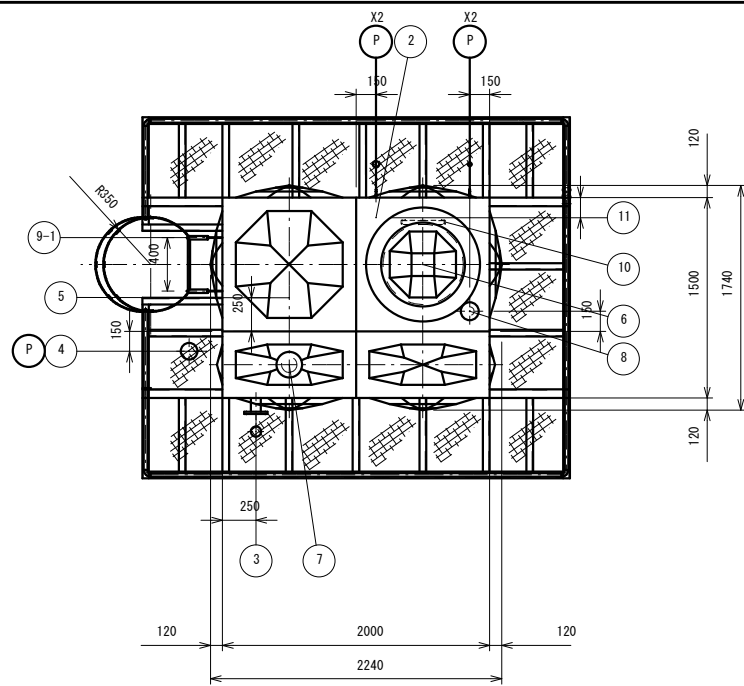
特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17 (1) 第0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB. NO.		DATE	SCALE	TITLE		NO. M 15	図面縮小率
			CH.	PL.	2021.10 DR.		清水住宅3号棟給排水管改修工事			A-2 : 100%
							NAME			A-3 : 71%
							3号棟 屋根伏図(改修後)			A-4 : 50%



高架水槽 (ステンレスパネルタンク・工場組立)
呼称4.5m3 有効2.2m3 1500x2000x1500H
保温構造 (耐震K H=1.0) 国土交通省仕様
架台5150H 歩廊デッキ付 (溶融垂鉛メッキ)

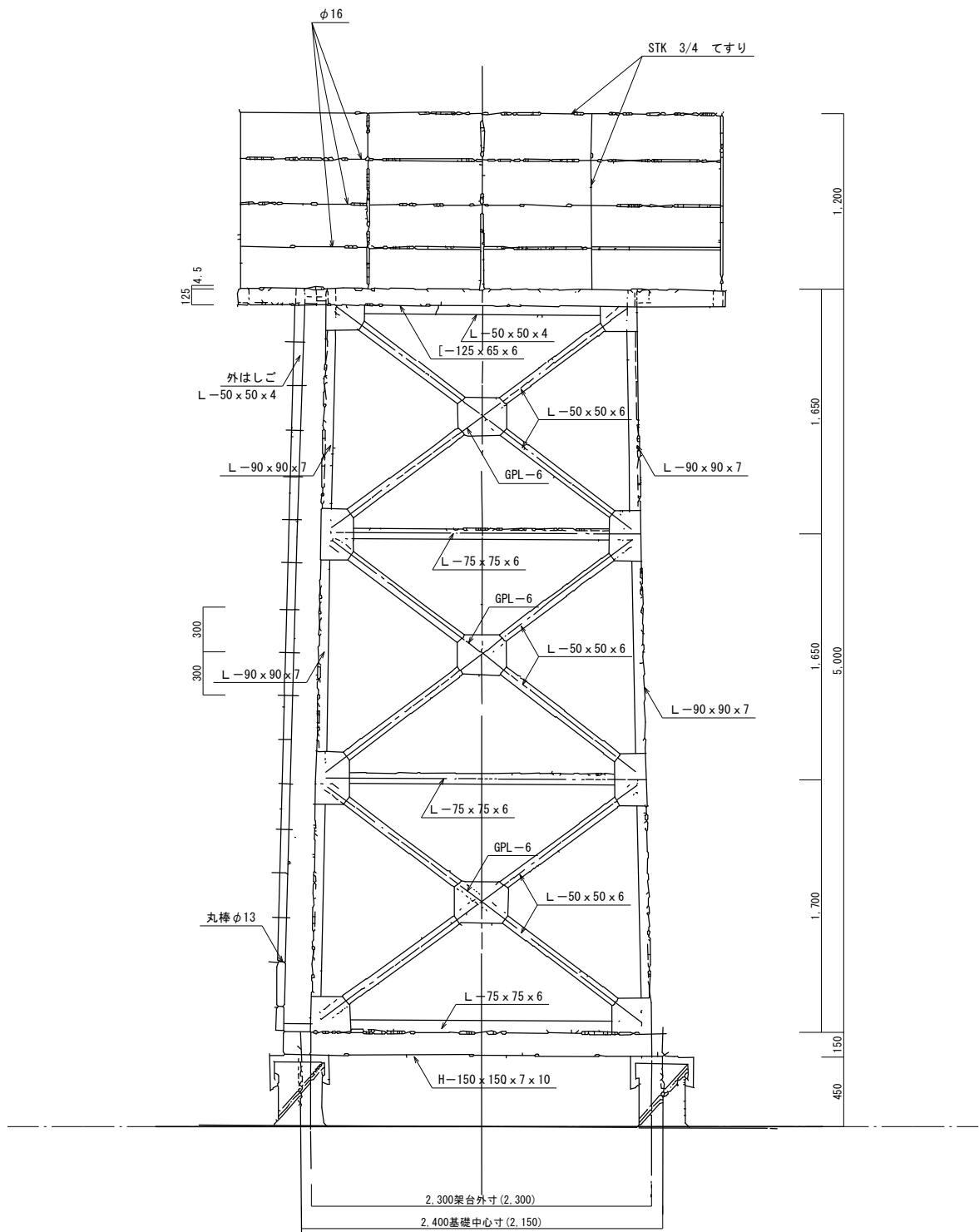


特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17 (1) 第0497号	JOB. NO.		DATE	SCALE	TITLE	NO.	図面縮小率
		岡 田 建 築 設 計 事 務 所	CH.	P.L.	2021.10		清水住宅3号棟給排水管改修工事		M 16
					DR.	3号棟 高架水槽周り詳細図(改修後)	A-3 : 71%		
			一級建築士 第102449号 岡田文夫				A-4 : 50%		

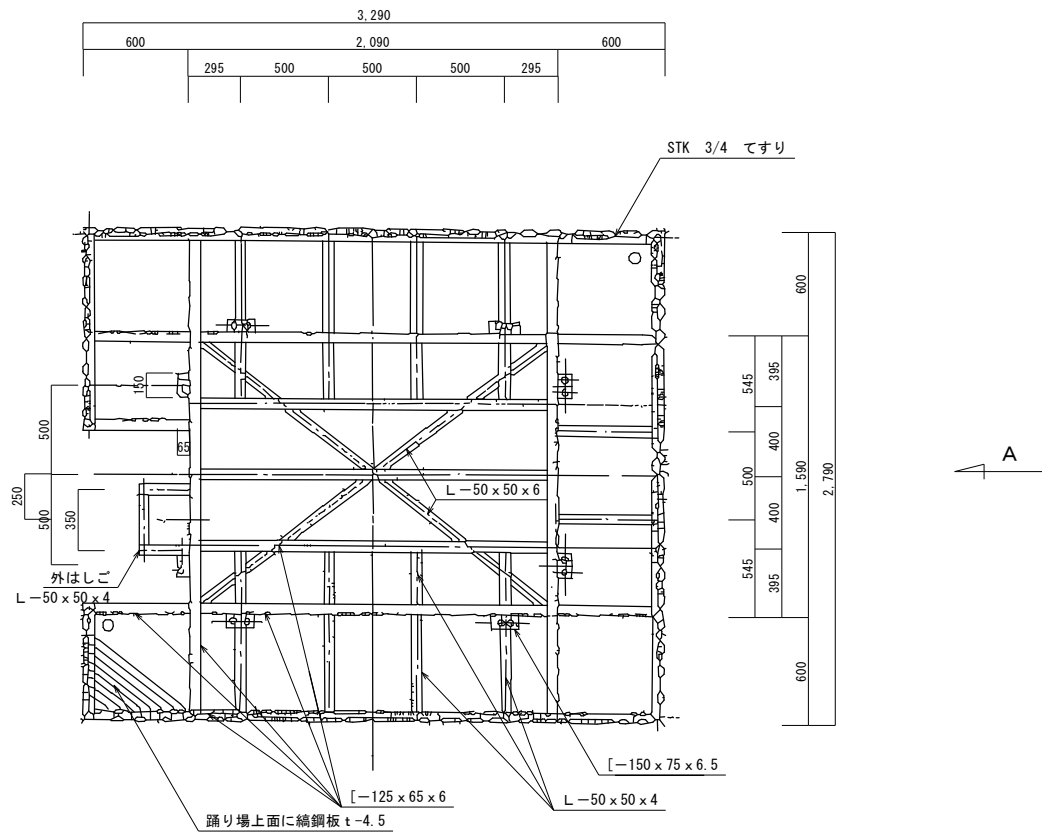


屋外設置		3号棟			
SUS329J4Lの範囲内で液面調整して下さい					
溶接組立形ステンレスパネルタンク（保温構造）仕様					
設計水平震度		K h = 1.0			
寸	法	1500 X 2000 X 1500			
本	体	天井板	t1.5 側板 t1.5 SUS329J4L		
		底板（プレス+平板）	t2.0 SUS444		
受	台	A材 C125X65X6	B材 C75X40X5 SS400		
架	台	D材 C125X65X6	E材 L50X50X6 SS400		
		F材 L50X50X6	J材 L90X90X7 SS400		
		K材 L50X50X6	M材 L50X50X6 SS400		
下 部	架 台	G材 H150X150X7/10	SS400		
仕	上	ステンレス溶接部は酸洗し不動態化処理			
		SS部は溶融亜鉛メッキ			
付 属 品	通気、電極ケーブル、接続ボルト				
重 量	本体	260 kg	受台 145 kg		
	架台（歩廊含む）	1400 kg	下部架台 185 kg		
1 1	ネ-ルツッロ	SUS316	20A	1	内外ソケット
1 0	内 はしご	SUS329J4L	330X300	1	L 3 0 X 3 0
9-2	外 はしご	STKM	400X300	1	φ25.4-RB16 背カ付
9-1	外 はしご	STKM	400X300	1	φ25.4-RB16
8	電極取付用座	A B S	5 0 A	1	
7	通 気 口	A B S	1 0 0 A	1	防虫網付
6	マンホール	SUS329J4L	φ 6 0 0	1	施設式 二重蓋（樹脂）
5	排 水 口	SUS304	50A	1	ソケット
4	溢 水 口	SUS316	75A	1	10KF SUS304
3	出 水 口	SUS304	80A	1	10KF SUS304
2	入 水 口	SUS316	40A	1	内外ソケット 防波管付
1	本 体	SUS			
品 名	材 質	寸 法	個 数	備 考	

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17 (1) 第0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB. NO.		DATE	SCALE	TITLE		NO.	図面縮小率 A-2 : 100% A-3 : 71% A-4 : 50%
			CH.	PL.	2021.10		清水住宅3号棟給排水管改修工事			
					DR.		NAME			
							3号棟高架水槽・架台詳細図			

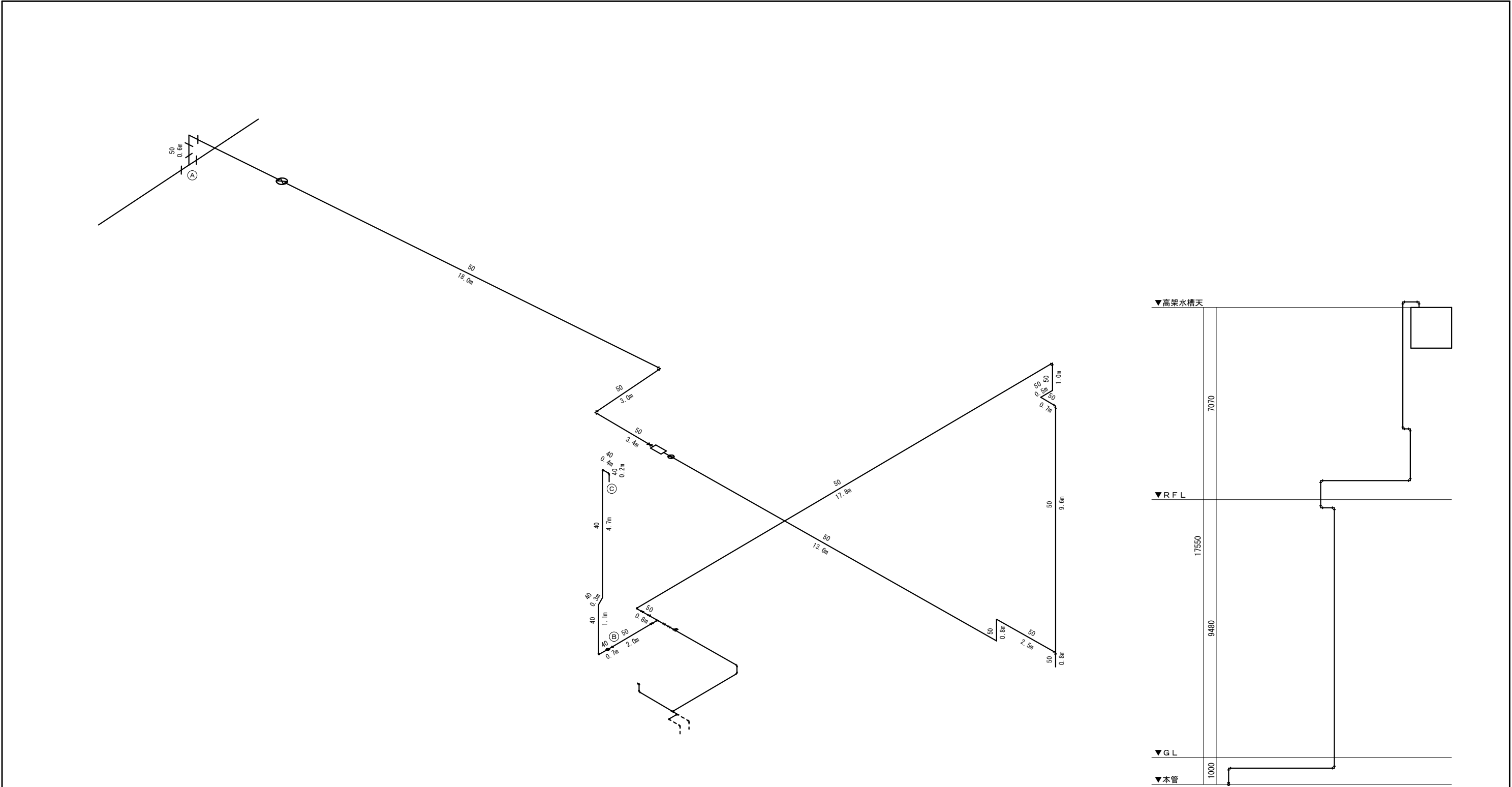


架台図（ ）内寸法はA矢視 ※高架水槽架台は全撤去とする。



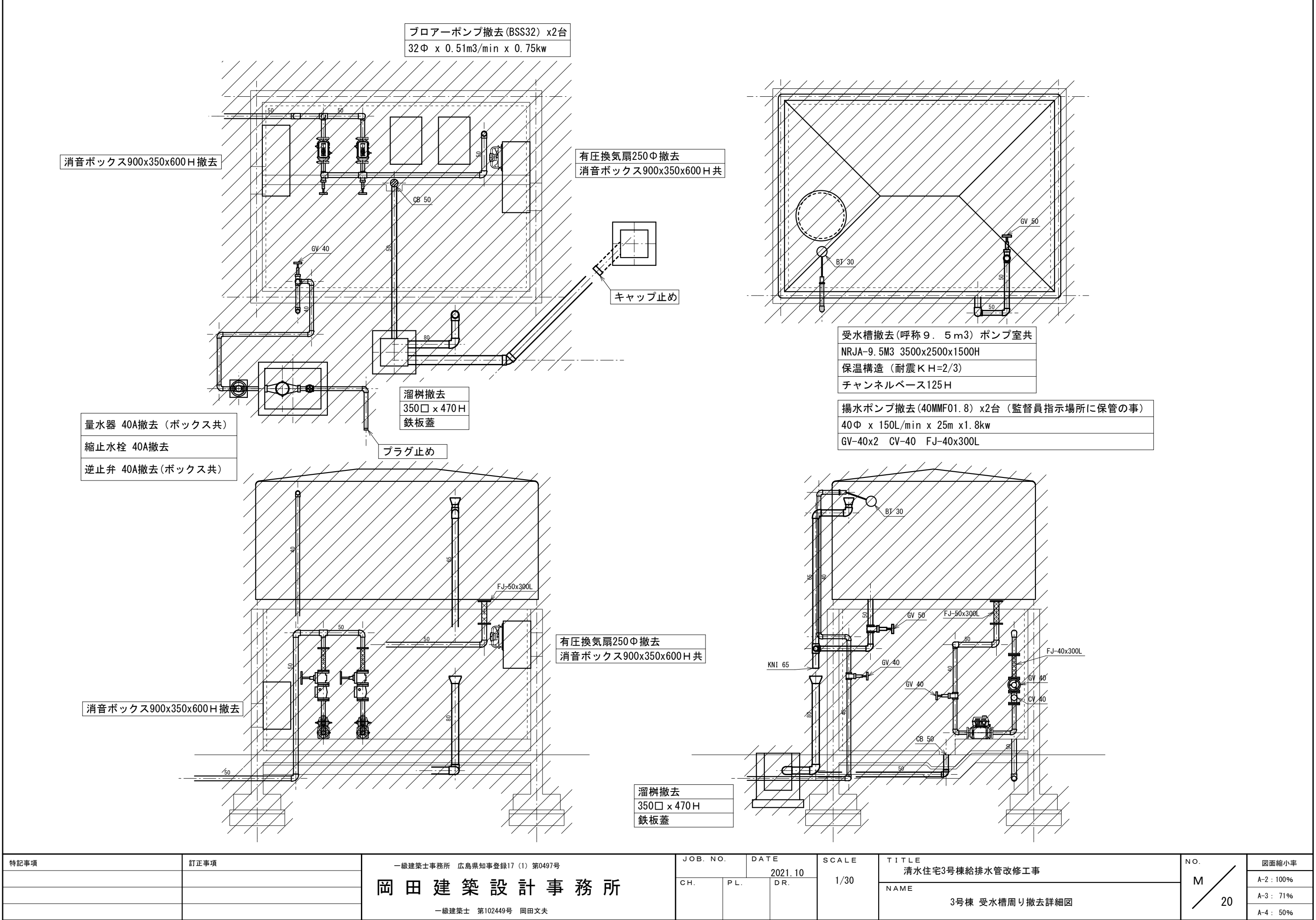
架台上面図

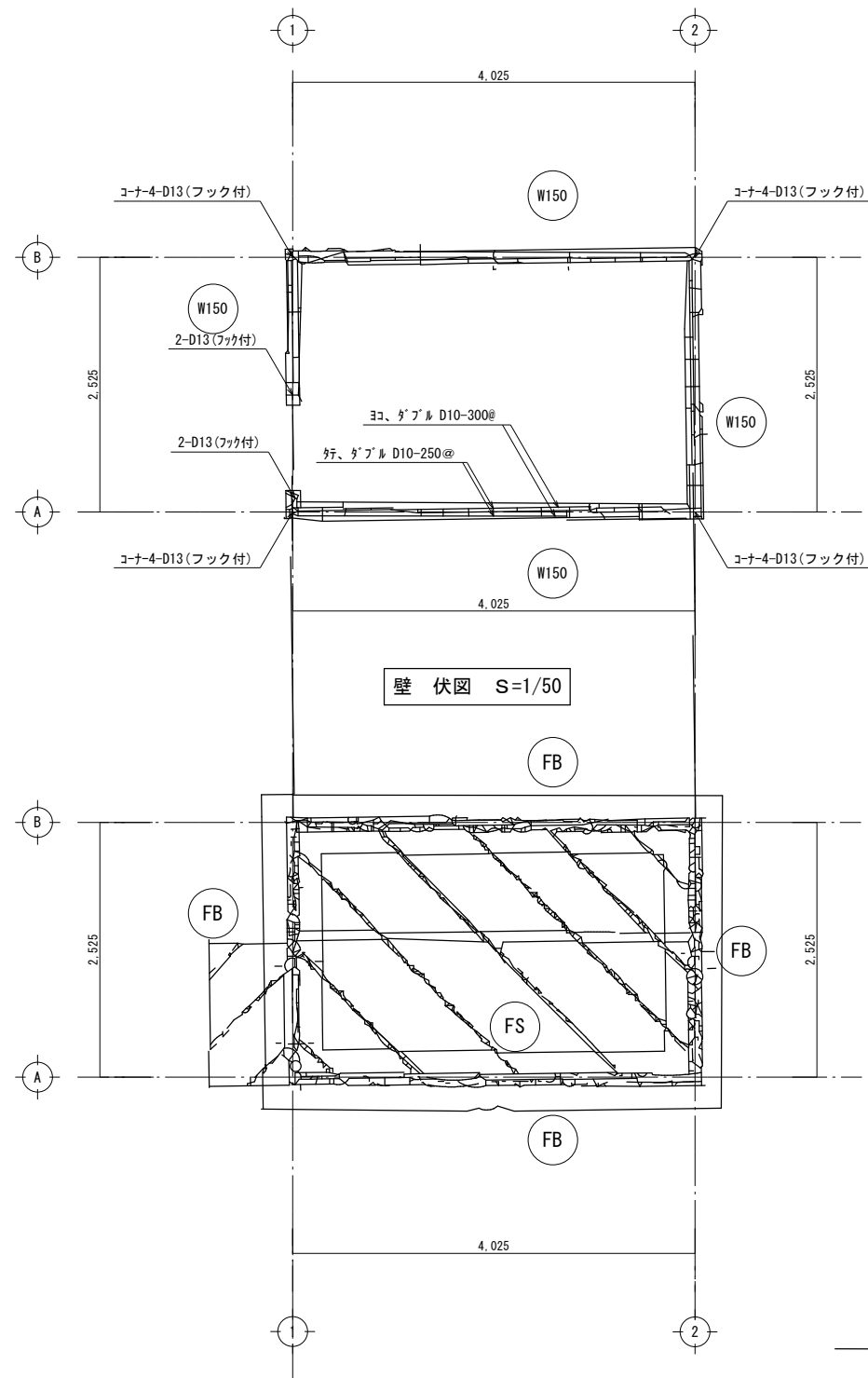
特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)第0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB. NO.	DATE	SCALE	TITLE	NO. M 18	図面縮小率
			CH.	2021. 10.		清水住宅3号棟給排水管改修工事		
			P.L.	DR.		NAME		
						3号棟 高架水槽架台詳細図(撤去)		



集計表				
区 間	口 径	水 量 L/min	区間距離 m	配管長 m
A～B	50	132.0	0.6+18.0+3.0+3.4+13.6+0.8+2.5+0.8+9.6+0.7+0.5+1.0+17.8+0.8+2.0	75.1
B～C	40	132.0	0.7+1.1+0.3+4.7+0.4+0.2	7.4
				82.5

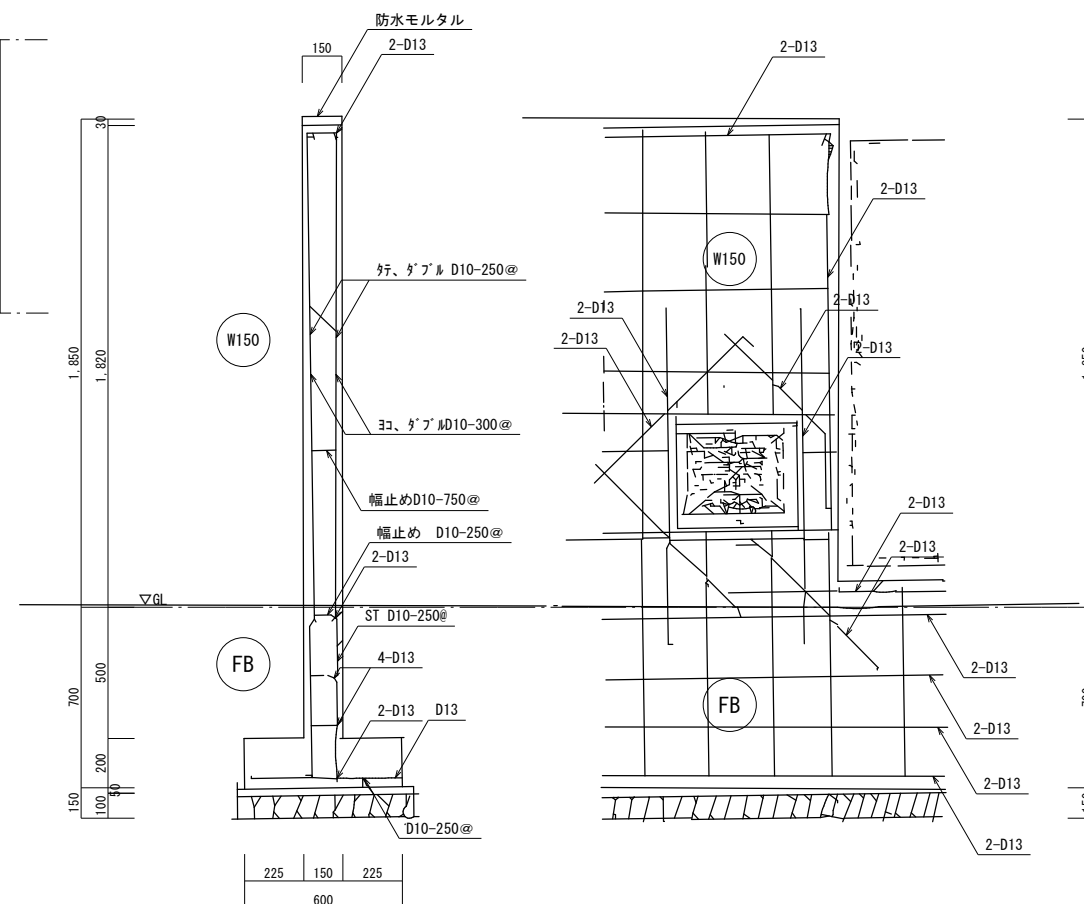
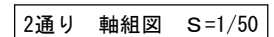
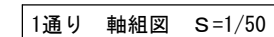
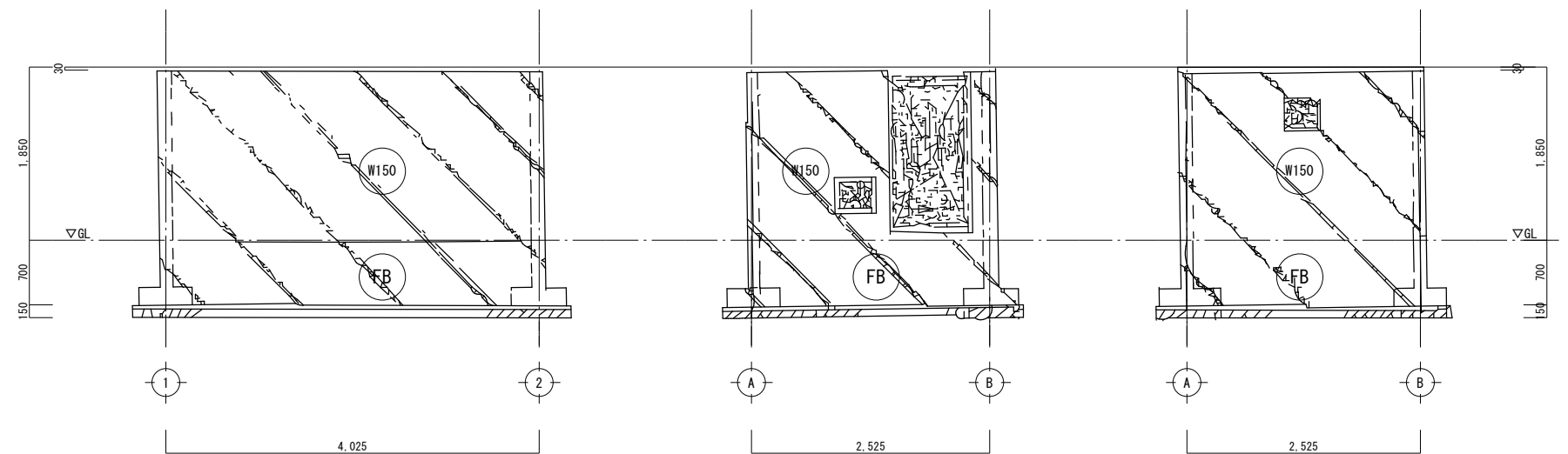
特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17（1）第0497号	JOB. NO.	DATE	SCALE	TITLE	NO.	図面縮小率
		岡 田 建 築 設 計 事 務 所	CH.	PL.	NOSC	清水住宅3号棟給排水管改修工事	M 19	A-2：100%
			DR.	NAME				A-3：71%
			一級建築士 第102449号 岡田文夫	3号棟 アイソメ図				A-4：50%



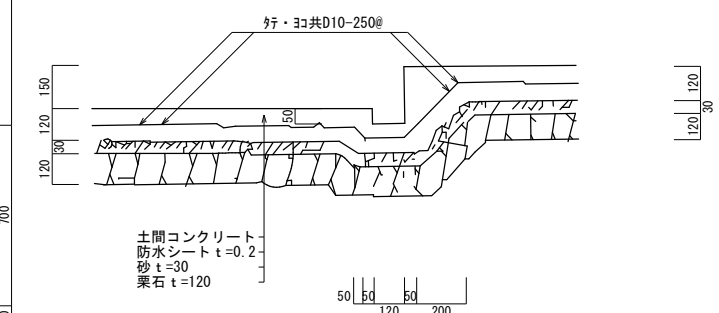


基礎伏図 $S=1/50$

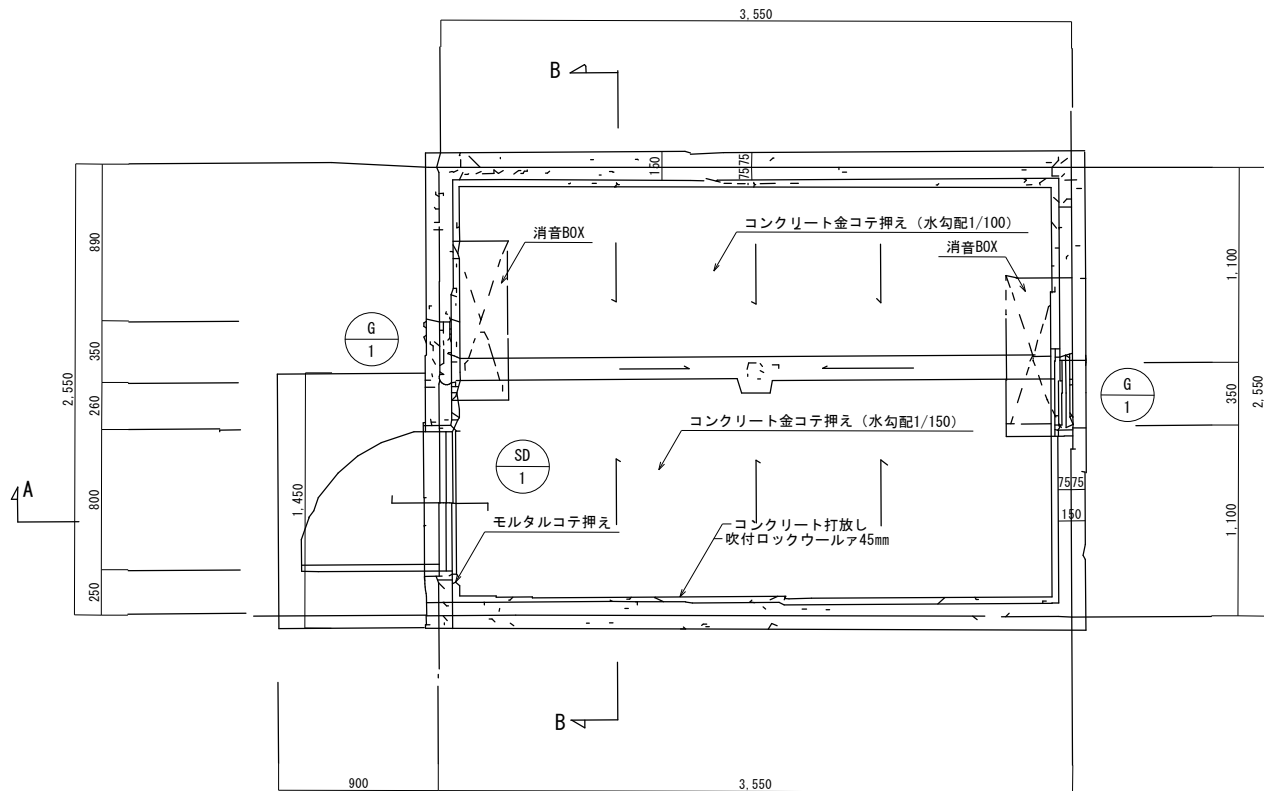
※受水槽機械室は全解体とする。



開口部補強筋

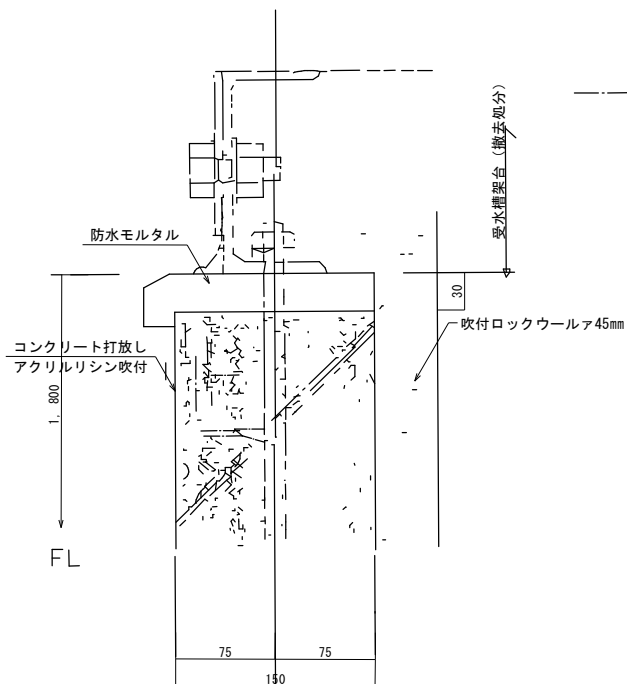


特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17（1）第0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB. NO.	DATE	SCALE	TITLE	NO. M 21	図面縮小率	
				2021.10.		1/50, 1/20		清水住宅3号棟給排水管改修工事	A-2：100%
				CH.	PL.	DR.		NAME	A-3：71%
								3号棟 受水槽機械室構造図(撤去)	A-4：50%

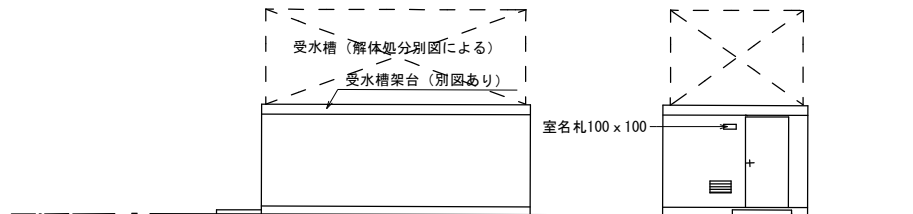


受水槽 機械室 平面図 S=1/30

建築面積	9.05㎡
床面積	9.05㎡



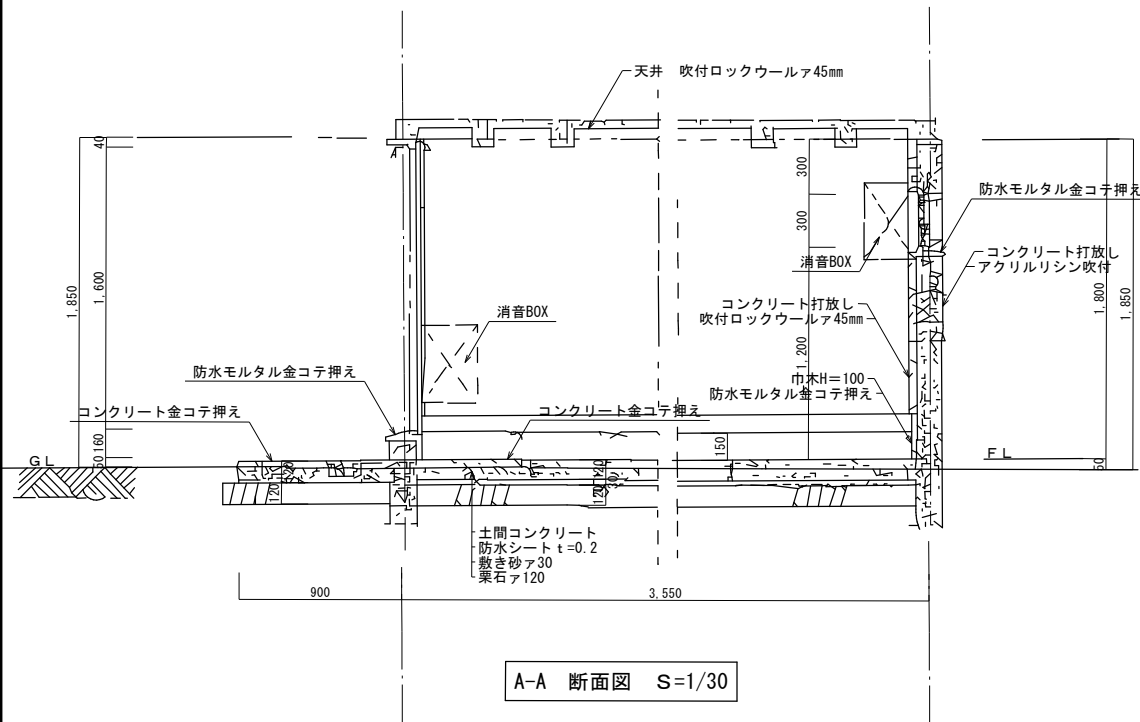
a 詳細図 S=1/4



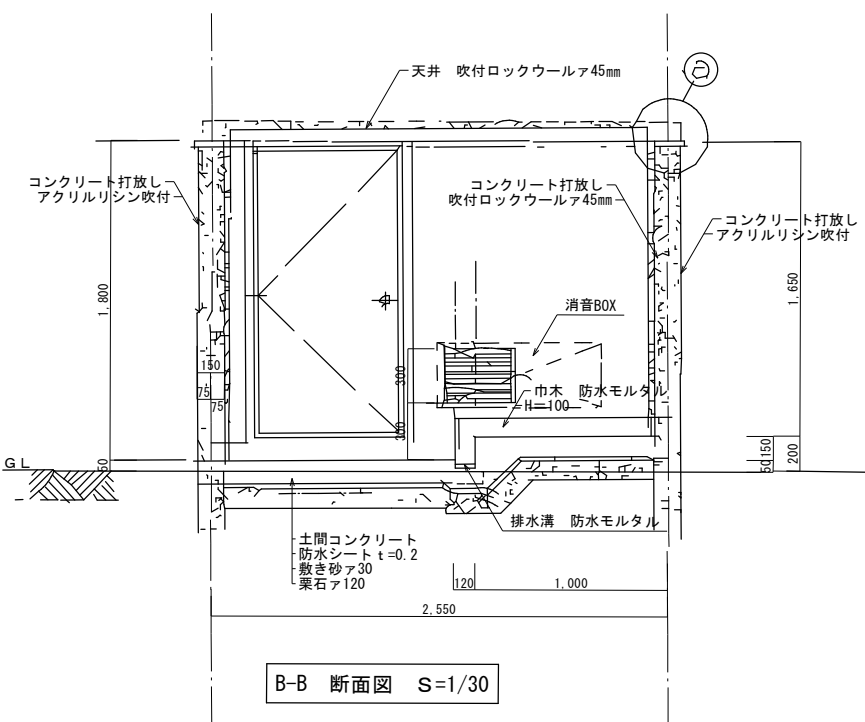
正面立面図 S=1/100

側面立面図 S=1/100

側面立面図 S=1/100



A-A 断面図 S=1/30



B-B 断面図 S=1/30

建具表

記号	ヶ所	SD 1	片開きフラッシュ扉	1ヶ所	G 1	ガラリー	2ヶ所
場所	機械室		機械室				
形状							
材質	スチール		防音ドア		スチール		
種別	見込		片開キ	86	ガラリー	70	
塗装	OP 3回ヌリ		OP 3回ヌリ		OP 3回ヌリ		
金物	心材 エバーライト同等品充てん		締付ハンドル、シリンダー錠		ドアチェックストップ付、丁番		
	枠廻り材ブレーンゴム、付属金物一式						

※受水槽機械室は全解体とする。

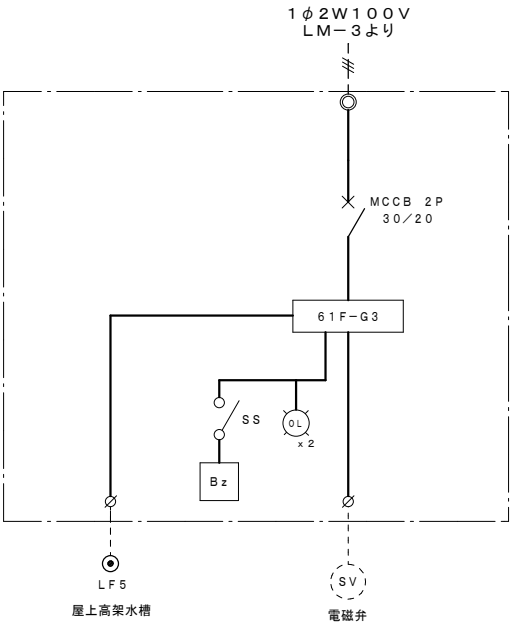
特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)第0497号	JOB. NO.	DATE	SCALE	TITLE	NO.	図面縮小率
		岡田 建築設計事務所	CH.	PL.	2021. 10.	清水住宅3号棟給排水管改修工事	M	A-2 : 100%
		一級建築士 第102449号 岡田文夫		DR.	1/30	NAME	22	A-3 : 71%
					1/50	3号棟 受水槽機械室詳細図(撤去)		A-4 : 50%

[illegible]

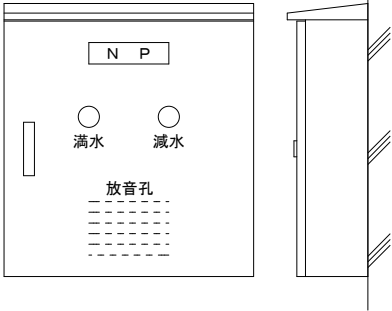
凡 例

記 号	名 称	摘 要
	電灯盤	
	電灯動力盤	
	動力盤	
	開閉器箱	
	電力量計	
	ブザー盤	
	電動機	
	電極	
	白熱灯シーリング ライト	
	スイッチ	
	コンセント	2P15Axn
	リモスイッチ	
	いんべい配管配線	
	露出配管配線	
	地中配管配線	
	プルボックス	
	立上げ下げ	
	撤去を示す。	

※隠蔽部は配線のみ撤去とする。
※配線撤去後の配管は残置とし、キャップ止め等を行うとする。
※図中点線は、既設を示す。

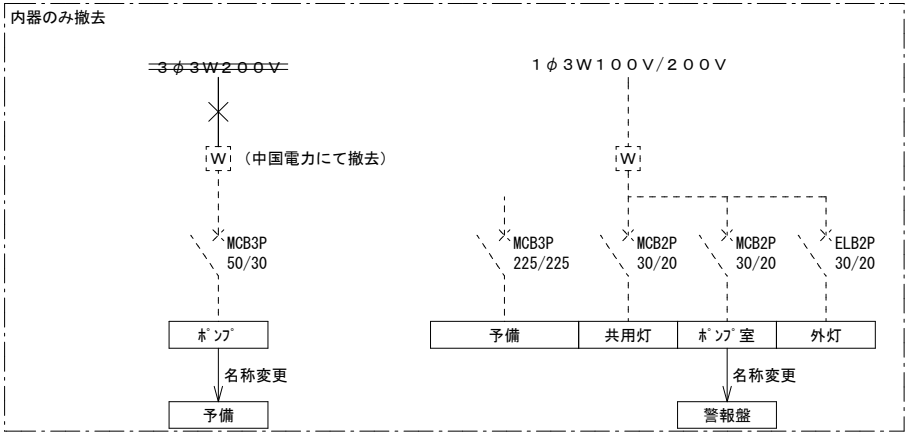


新設
警報盤 K-3 屋外壁掛型

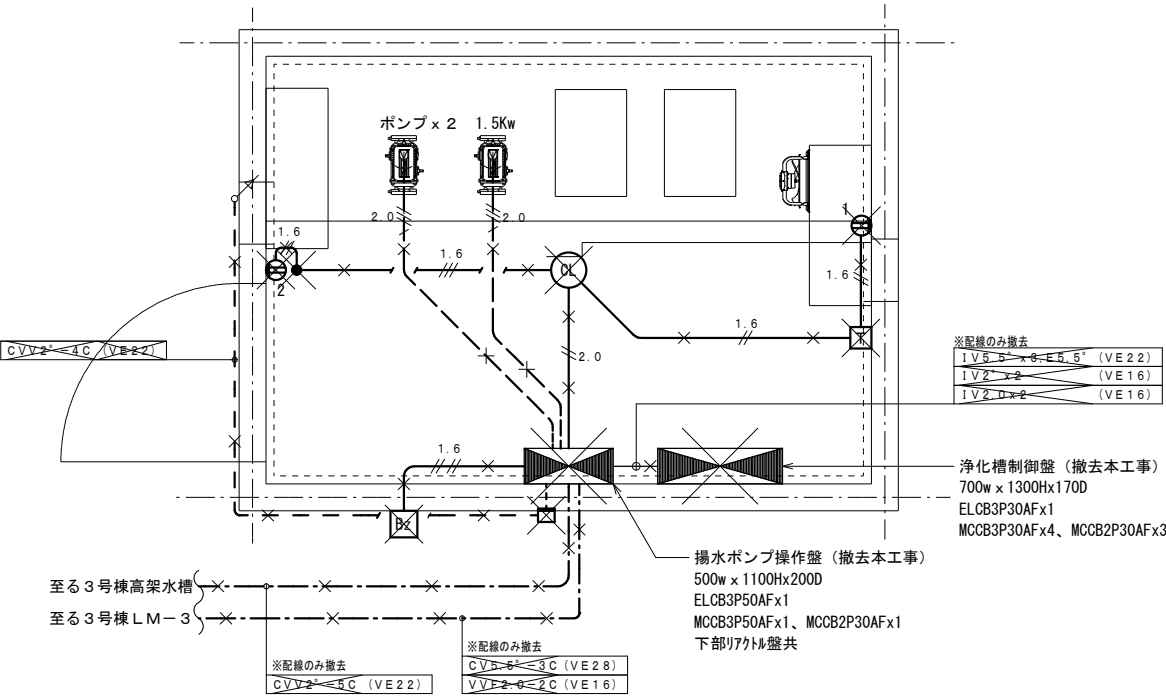


姿図
※形状は参考とする

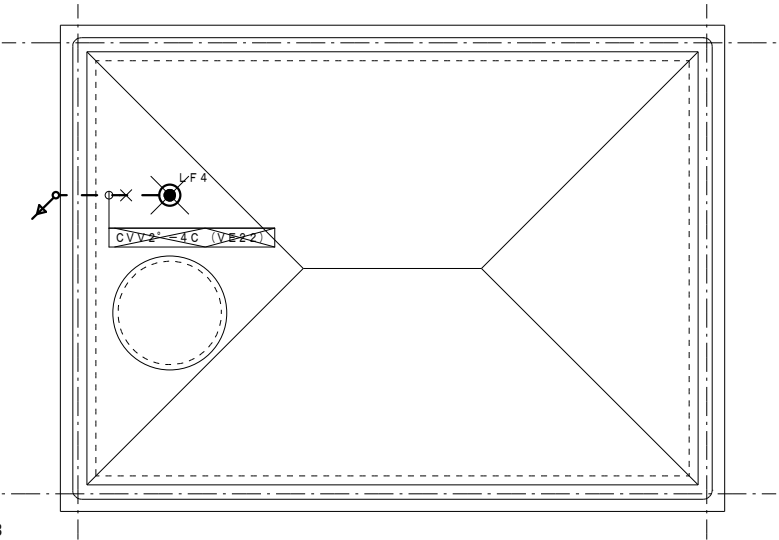
盤仕様
函 板：SUS 304 1.2t
扉 板：SUS 304 1.2t
把 手：鍵付平面ハンドル
蝶 番：表面（ステンレス）
塗 装：ラミン焼付



既設改修
引込開閉器盤 LM-3 結線図



ポンプ室 詳細図 S=1/30



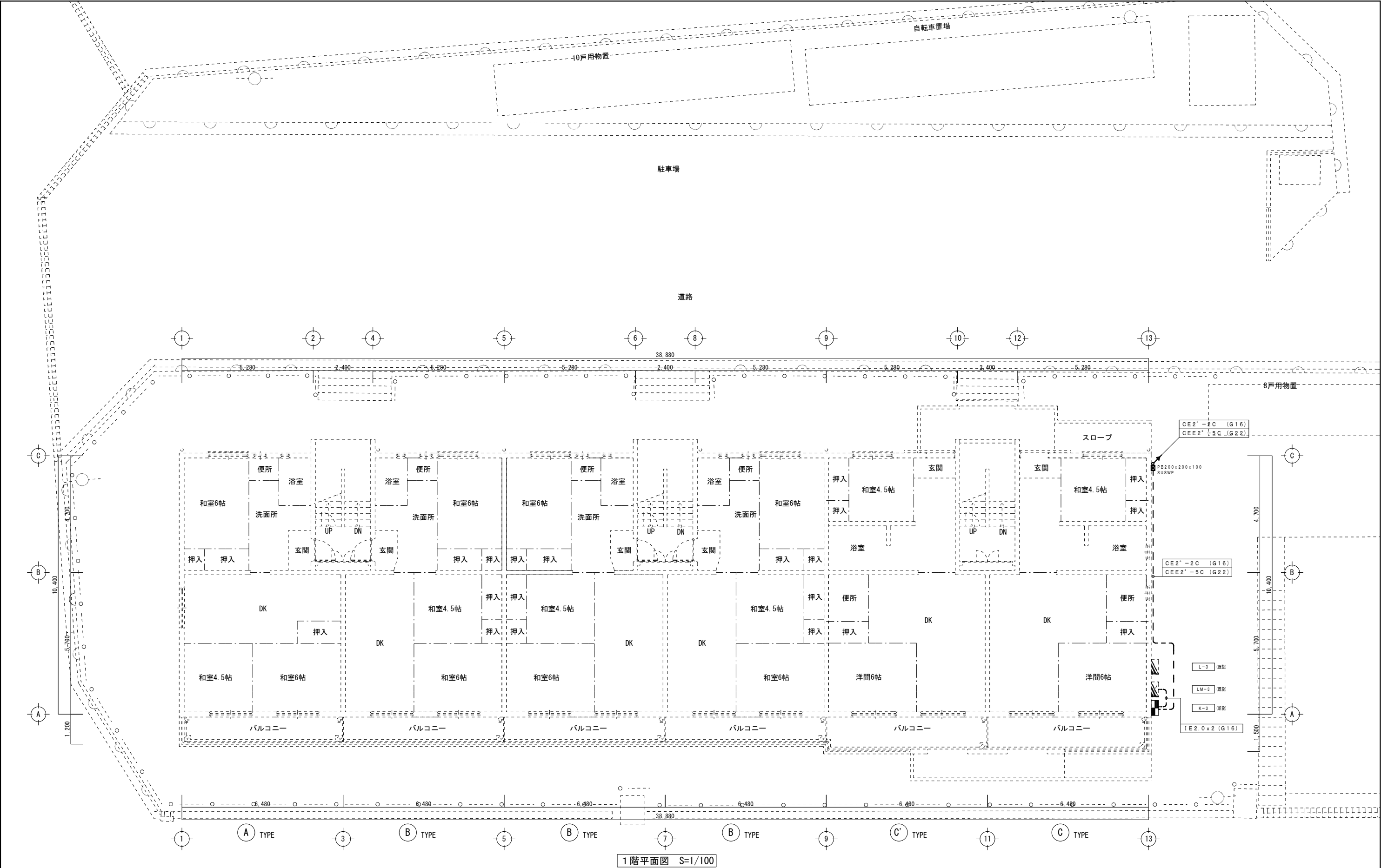
上部受水槽部 詳細図 S=1/30

注 記

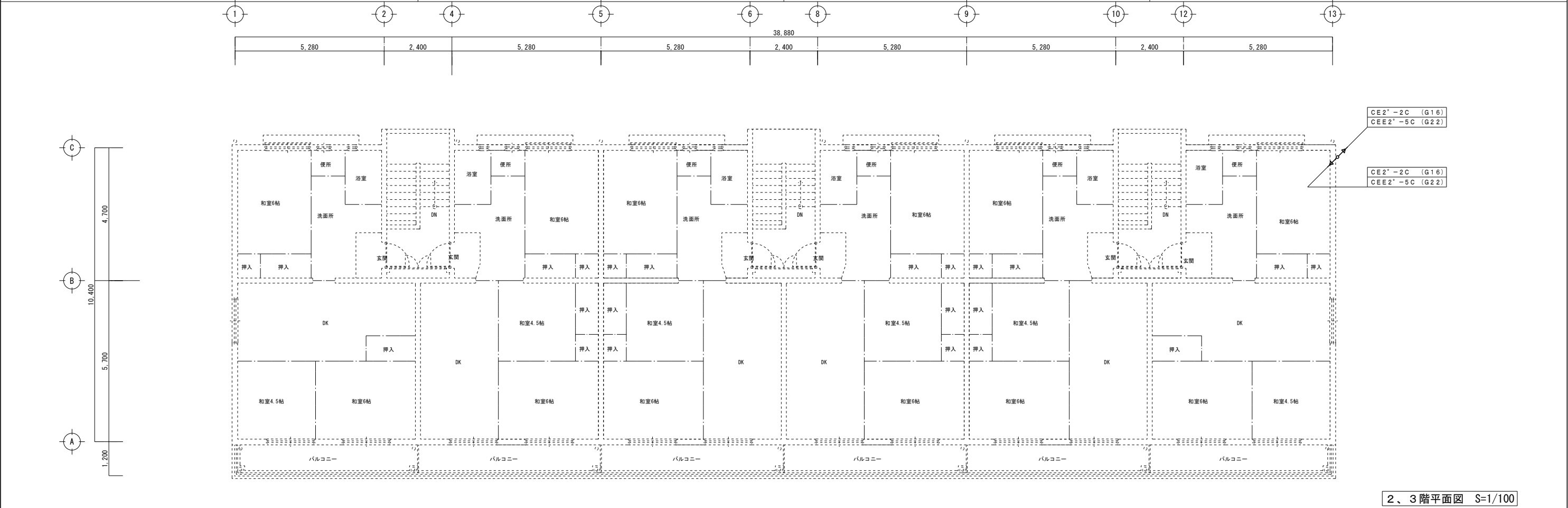
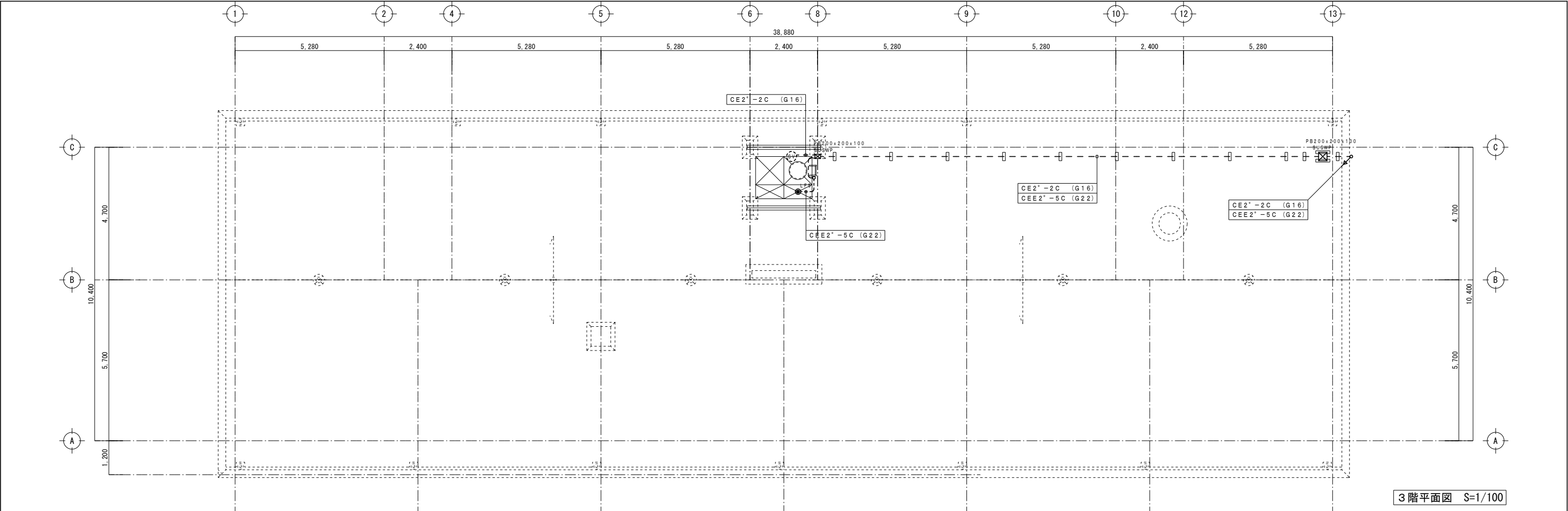
1. 図中、特記なき配管配線は下記とする。

	1V2.0x3E1.6	(VE22)
	1V2.0x2	(VE16)
	1V1.6x2	(VE16)
	1V1.6x3	(VE16)
	1V1.6x4	(VE16)

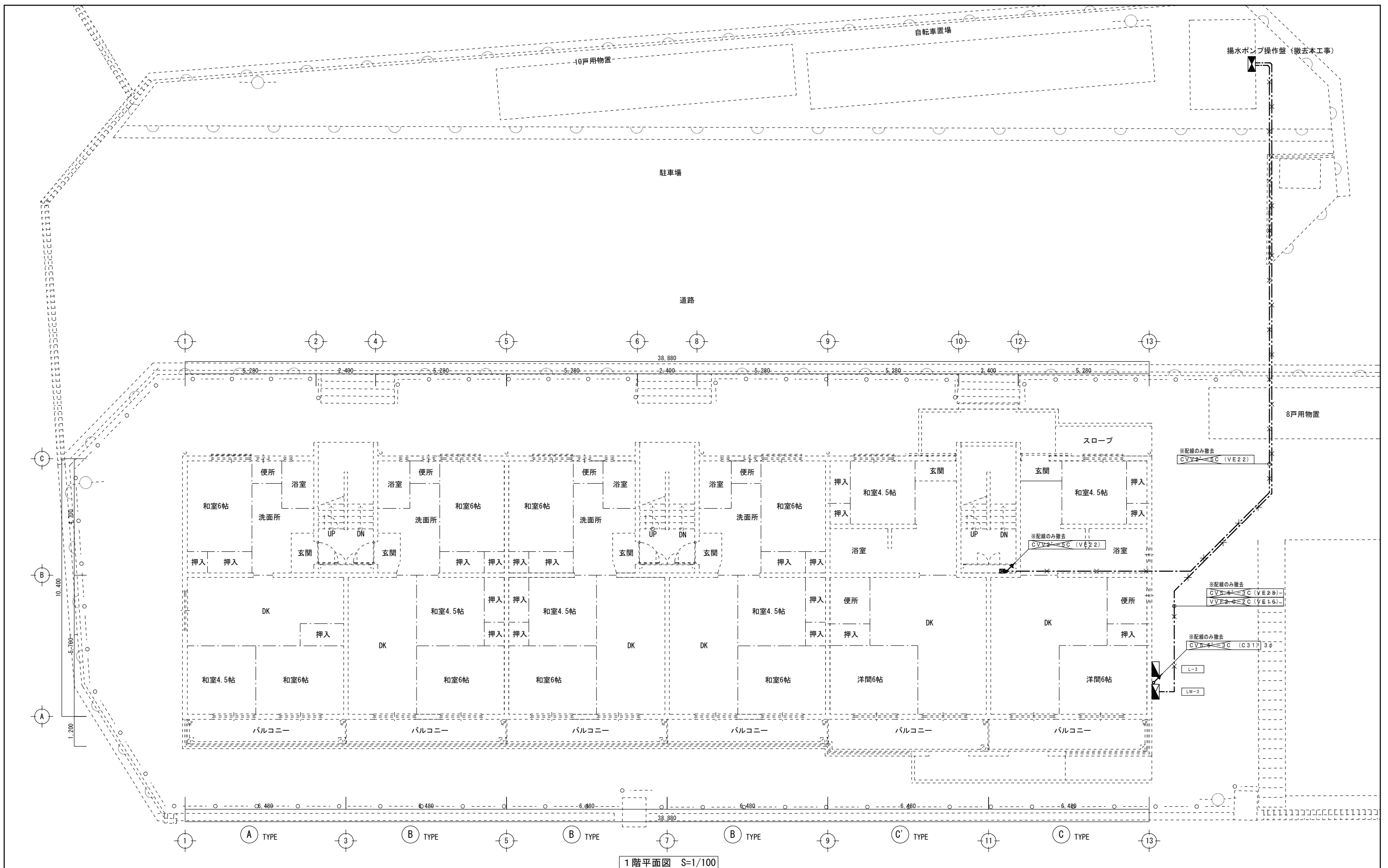
特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)第0497号 岡田 建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB. NO.	DATE 2021. 10. DR.	SCALE S=1/30	TITLE 清水住宅3号棟給排水管改修工事 NAME 3号棟 凡例, 盤図, ポンプ室平面詳細図	NO. E 02	図面縮小率 A-2 : 100% A-3 : 71% A-4 : 50%
------	------	---	----------	--------------------------	-----------------	---	----------------	---



特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17（1）第0497号 岡田 建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB. NO.		DATE	SCALE	TITLE	NO. E 03	図面縮小率			
			CH.	P.L.	2021. 10.		DR.		清水住宅3号棟給排水管改修工事	A-2：100%		
										NAME	3号棟 動力設備 1階平面図(改修後)	A-3：71%
												A-4：50%



特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17（1）第0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB. NO.		DATE	SCALE	TITLE	NO. E 04	図面縮小率			
			CH.	P.L.	2021. 10. DR.		清水住宅3号棟給排水管改修工事		A-2 : 100%			
										NAME	3号棟 動力設備 2, 3, R階平面図(改修後)	A-3 : 71%



参 考 数 量 書

工 事 名 称 清水住宅3号棟給排水管改修工事

[工 事 概 要] 三原市中之町二丁目

用 途 , 構 造 , 面 積		
工 事 範 囲	一 式	
別 途 工 事	な し	
工 期	契約締結日の翌日から 令和4年11月17日までを工期とする.	
一 般 事 項		
《工事予算内訳》 設 計 金 額 ￥ (税込み)		
〈 内 訳 〉		
区 分	金 額	摘 要
工 事 価 格		
消 費 税 額		
設 計 金 額		

符号	名 称	材質	形状寸法	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
	直接工事費							
	機械設備工事			1.00	式			
	電気設備工事			1.00	式			
	計							
	共通仮設費			1.00	式			
	共通仮設費(積み上げ分)			1.00	式			
	計							
	現場管理費			1.00	式			
	現場管理費(積み上げ分)			1.00	式			
	計							
	契約保証費			1.00	式			
	計							
	一般管理費等			1.00	式			
	計							

工事種別内訳

[illegible]

機械設備工事 種目別内訳

[illegible]

電気設備工事 種目別内訳

[illegible]

機械設備工事 科目別内訳

3号棟

[illegible]

電気設備工事 科目別内訳

3号棟

[illegible]

機械設備工事 中科目別内訳

3号棟

[illegible]

電気設備工事 中科目別内訳

3号棟

[illegible]

機械設備工事 細目別内訳

3号棟 給水設備						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
水道用ホリシリン管	軟質管・金属製継手接合 地中配管 50A	17.5	m			
給水・塩ビ ライニング鋼管 (SGP-VB)	ねじ接合 屋内一般 20A	9.4	m			
給水・塩ビ ライニング鋼管 (SGP-VB)	ねじ接合 屋内一般 40A	8.1	m			
給水・塩ビ ライニング鋼管 (SGP-VB)	ねじ接合 屋内一般 50A	10.2	m			
給水・塩ビ ライニング鋼管 (SGP-VB)	ねじ接合 屋内一般 80A	8	m			
給水・塩ビ ライニング鋼管 (SGP-VB)	ねじ接合 屋外架空・暗渠 50A	29.6	m			
仕切弁 (管端防食コ)	10K(ねじ・給水用) 20A	4	個			
仕切弁 (管端防食コ)	10K(ねじ・給水用) 50A	2	個			
ライニング仕切弁	5K(フランジ) 80A	1	個			
Y形ストレーナー (管端防食コ)	10K 20A	1	個			
Y形ストレーナー (管端防食コ)	10K 50A	1	個			
フレキシブルジョイント	ハーフローズ形 20A	1	個			
フレキシブルジョイント	ハーフローズ形 40A	1	個			
フレキシブルジョイント	ハーフローズ形 80A	1	個			
ホースルタップ	20A	1	個			

機械設備工事 細目別内訳

3号棟 給水設備						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
定水位調整弁	ストレー型(副弁無し) 40A	1	個			
自動17弁	20A	1	個			
電磁弁	20A	1	個			
高架水槽	呼称4.5m3 ステンレス 補タンク 工場組立 1500x2000x1500H 保温構造 耐震1.0 架台5150H歩廊付 (溶融亜鉛メッキ)	1	基			
配管分岐 (鋼管類)	配管分岐 50A 保温有	1	か所			
配管分岐 (鋼管類)	配管分岐 80A 保温有	1	か所			
配管切断 (鋼管類)	配管切断 50A 保温有	3	か所			
地中埋設標	コンクリート製	1	個			
埋設標識テープ	150幅	17.5	m			
高所作業車	トラック架装リフト バケット、フレーム式 作業床高さ10m	5	台			
給水引込工事	50A	1	式			別紙 00-0001
配管支持金物	SUS製	1	式			別紙 00-0002
保温		1	式			別紙 00-0003
土工事		1	式			別紙 00-0004
搬入・据付費		1	式			別紙 00-0005

機械設備工事 細目別内訳

[illegible]

機械設備工事 細目別内訳

[illegible]

機械設備工事 細目別内訳

[illegible]

機械設備工事 細目別内訳

[illegible]

電気設備工事 細目別内訳

[illegible]

電気設備工事 細目別内訳

[illegible]

機械設備工事 別紙明細

3号棟 給水設備						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
給水引込工事	50A	1	式			別紙 00-0001
機械運搬費		1	往復			
舗装切断		60	m			
舗装取り壊し積込費		45	m ²			
アスファルト殻運搬費	2t 人力	1	式			
アスファルト殻処分費		1	式			
バックホウ掘削積込	小規模	27	m3			
残土運搬	2t 砂質・レキ質・粘土土	13.5	m3			
埋戻し	機械及び人力併用	13.5	m3			
上層路盤		45	m ²			
下層路盤		45	m ²			
舗装工	人力施工 小規模	45	m ²			
ポリエチレン管	50mm PE	30	m			
継手類	50mm PE	1	式			
不断水分岐	100 × 50mm	1	式			

機械設備工事 別紙明細

[illegible]

機械設備工事 別紙明細

[illegible]

機械設備工事 別紙明細

[illegible]

機械設備工事 別紙明細

[illegible]

機械設備工事 別紙明細

3号棟 給水設備						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
搬入・据付費		1	式			別紙 00-0005
搬入費	複数搬入 100kg/m3未満	1.66	t			
搬入費	複数搬入 400kg/m3未満	0.15	t			
搬入費	複数搬入 250kg以下	0.19	t			
計						
直接仮設工事	足場	1	式			別紙 00-0006
枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠 600×1700 布枠500×1枚 RC造標準日数 修理費含む 12m未満 1階建 建築面積 300㎡	79.2	㎡			
ネット養生シート張り	防災 類 RC造標準日数 修理費含む 3階建 建築面積 300㎡	79.2	㎡			
仮設材運搬 (枠組本足場) (手すり先行方式)	建枠幅600	79.2	㎡			
計						

機械設備工事 別紙明細

[illegible]

機械設備工事 別紙明細

3号棟 撤去工事						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
機器類撤去		1	式			別紙 00-0009
揚水ポンプ取外し	40φ x 150 L/min x 25m x 1.8kw	2	台			
高架水槽撤去	FRP 一体型 保温構造 1.5x2.0x1.5H	1	基			
高架水槽架台撤去	5150H	1	式			
受水槽撤去	FRP 一体型 保温構造 3.5x2.5x1.5H	1	基			
受水槽機械室撤去	量水器ボックス,逆止弁柵及び溜柵含む	1	式			
ブローポンプ撤去	32 φ x 0.15 m3/min x 0.75kw	2	台			
有圧換気扇撤去	250 φ	1	台			
計						
ダクト類撤去		1	式			別紙 00-0010
消音ファン撤去	900x350x600H	4.26	m ²			
消音内貼り撤去	ロックウールグラスウール 消音ファン - 保温厚25 再使用しない	4.26	m ²			
計						

機械設備工事 別紙明細

3号棟 撤去工事						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管類撤去		1	式			別紙 00-0011
直読式量水器 取外し	40A	1	個			
給水・塩ビ ライニング鋼管 撤去	ねじ接合 屋内一般 40A	5.1	m			
給水・塩ビ ライニング鋼管 撤去	ねじ接合 屋内一般 50A	10.6	m			
給水・塩ビ ライニング鋼管 撤去	ねじ接合 屋内一般 80A	9.5	m			
給水・塩ビ ライニング鋼管 撤去	ねじ接合 機械室便所 40A	10.1	m			
給水・塩ビ ライニング鋼管 撤去	ねじ接合 機械室便所 50A	6	m			
仕切弁撤去	40A	7	個			
仕切弁撤去	50A	2	個			
仕切弁撤去	80A	1	個			
逆止弁撤去	40A	3	個			
フルキップルジョイント 撤去	ハーフジョイント 形 40A	2	個			
フルキップルジョイント 撤去	ハーフジョイント 形 50A	2	個			
フルキップルジョイント 撤去	ハーフジョイント 形 80A	1	個			
ホールドアップ 撤去	30A	1	個			

機械設備工事 別紙明細

3号棟 撤去工事						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管類撤去		1	式			別紙 00-0011
給水管 保温撤去	ホリスレン 屋内露出 合成樹脂製加 [〃] -1及び2 40A 再使用しない	7.8	m			
給水管 保温撤去	ホリスレン 屋内露出 合成樹脂製加 [〃] -1及び2 50A 再使用しない	6	m			
給水管 保温撤去	ホリスレン 屋外露出,浴室 ステンレス鋼板 40A 再使用しない	2.3	m			
給水管 保温撤去	ホリスレン 屋外露出,浴室 ステンレス鋼板 50A 再使用しない	9.6	m			
給水管 保温撤去	ホリスレン 屋外露出,浴室 ステンレス鋼板 80A 再使用しない	9.5	m			
給水用弁類 保温 撤去	ホリスレン 屋外露出 ステンレス鋼板 80A	2	個			
排水・配管用 炭素鋼管撤去	ねじ接合 屋内一般 50A	7.8	m			
排水・配管用 炭素鋼管撤去	ねじ接合 屋内一般 65A	8.8	m			
排水・配管用 炭素鋼管撤去	ねじ接合 機械室便所 80A	2.2	m			
排水・硬質ホリ 塩化ビニル管撤去	屋内一般 50A	2	m			
排水・硬質ホリ 塩化ビニル管撤去	屋内一般 75A	2.9	m			
配管切断 (樹脂管類) ・手間のみ	配管切断 75A 保温無	1	か所			
配管用防虫網撤去	50A	1	個			
配管用防虫網撤去	65A	2	個			

機械設備工事 別紙明細

[illegible]

電気設備工事 別紙明細

3号棟 動力設備						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
警報盤		1	式			別紙 00-0013
警報盤	K-3	1	面			
計						
電極		1	式			別紙 00-0014
電極	5P	1	組			
計						
ボックス類		1	式			別紙 00-0015
プルボックスSS形 防水(SUS)	200× 200× 100	3	個			
計						

電気設備工事 別紙明細

3号棟 動力設備						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ケーブル		1	式			別紙 00-0016
EM-CEEケーブル	2mm2- 5C 管内	45	m			
EM-CEケーブル	2mm2- 2C 管内	37	m			
計						
電線		1	式			別紙 00-0017
600V耐燃性ポリイソ ン絶縁電線(EM-IE)	2.0mm	2	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0018
厚鋼電線管 (G)	露出配管 16mm	37	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管 22mm	45	m			
露出配管用ブロック	W=300 SUS ｺﾞﾑﾊﾞｰｽ付	13	個			
計						

電氣設備工事 別紙明細

[illegible]

電氣設備工事 別紙明細

[illegible]

共通仮設費(積上) 明細

[illegible]

現場管理費(積上) 明細

[illegible]